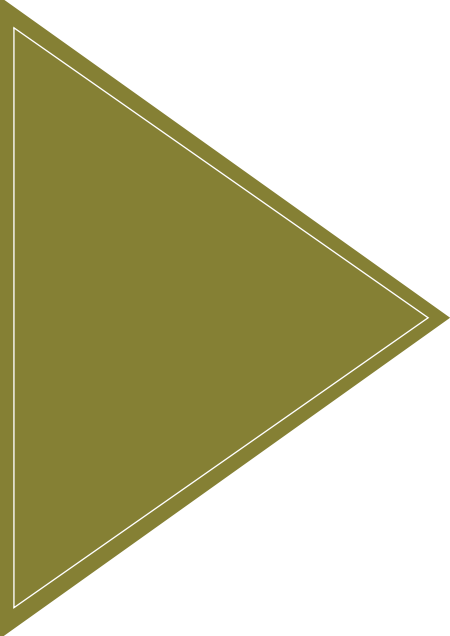


第57回 定期大会議案書

と き 2024 年 10 月 10 日 (木) ところ 紅葉坂ホール

ウエインズトヨタ神奈川労働組合



ウェインズトヨタ神奈川労働組合 綱領

1. 私たちは、労働条件の維持改善と労働者の社会的地位の向上に努めます。
1. 私たちは、組合の自主的、民主的運営に徹し、外部の圧力干渉を排除して運動を進めます。
1. 私たちは、近代的労使関係の確立に努力し、相互信頼を基調として運動を進めます。
1. 私たちは、生活の安定と企業の発展を期するために生産性の向上に努めます。

CND ～私たちの大切にすること～

- **基本理念**

貴重な人生を生きる一人ひとりの人間を大切にする。

- **ユニオンリーダーの姿勢**

自由で柔軟で、広い視野をもった議論を大切にする。

自立心を基本においた、たくましい組織づくりをめざす。

- **加盟組合と上部団体の姿**

上部団体は加盟組合に対する役割を認識し、一方加盟組合は上部団体の諸方針の実践に向け誠実に努力する。

- **労使関係の姿**

労使対等の原則に立ち、問題意識を共有化しつつ同質化しない「異質の共同」関係を築く。

- **対外関係のあり方**

社会、業界（他労連）とのかかわりを大切にし、地域業界における信頼関係を築く。

第57回 定期大会プログラム

- ◆ 開会宣言
- ◆ 来賓紹介、あいさつ
- ◆ 資格審査結果報告
- ◆ 議長団選出
- ◆ 議長団あいさつ
- ◆ 運営委員・書記任命
- ◆ 執行委員長あいさつ
- ◆ 祝電披露

休憩

- ◆ 報告承認事項
 - 第56期 活動経過報告
 - 第56期 会計報告
 - 第56期 会計監査報告
- ◆ 第57期 役員紹介

休憩

- ◆ 議案審議
 - 第1号議案 第57期 運動方針（案）
 - 第2号議案 組合規約改訂（案）
 - 第3号議案 第57期 会計予算（案）
- ◆ 運営委員・書記解任
- ◆ 議長降壇
- ◆ 閉会宣言

Contents

◇ 私たちを取り巻く環境	… 4
◇ 第1号議案 第57期 運動方針（案）	… 8
総合労働条件の取り組み	… 9
組織活動の充実と強化	
組合員の生活に目を向けた活動	… 11
対外、政策・制度、社会貢献活動	
◇ 第2号議案 組合規約改訂（案）	… 12
◇ 第3号議案 第57期 会計予算（案）	… 14
◇ 報告承認事項 第56期 活動経過報告	… 16
総合労働条件の取り組み	… 17
・2023年秋の取り組み	… 18
・2024年春の取り組み	
組織活動の充実と強化	… 19
組合員の生活に目を向けた活動	… 21
対外、政策・制度、社会貢献活動	… 22
活動日誌（2023年8月-2024年7月）	… 25
◇ 報告承認事項 第56期 会計報告	… 27
◇ 第57期 労働組合組織	… 34
執行部紹介	… 35
支部役員名簿	… 36
第19期 CND 本部組織図	… 38
ホームページ、組合事務所紹介	… 39

私たちを取り巻く環境

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

1. 日本経済の動向 経済概況

■ 経済概況

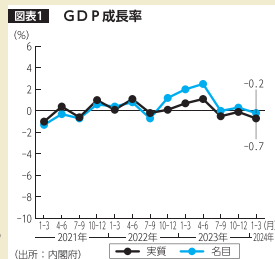
7月に内閣から発表された月例経済報告によると、基調判断として、「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある」としている。

1) GDP 成長率

'24年1-3月のGDP成長率2次速報(改定値)は、実質がマイナス0.7%(年率マイナス2.9%)、名目がマイナス0.2%(年率マイナス0.9%)となった。

(図表1)

※実質GDP: 名目GDPから物価の変動による影響を差し引いたもの
※名目GDP: その時の市場価格で評価したもの



2) 景気動向

● '24年5月における景気動向指数のCI(2020年=100・改定値)は、先行指数111.1、一致指数116.5となった。先行指数は、前月と比較して0.2ポイント上昇した。

※景気動向指数: 日本の景気動向を示す指標であり、CIは景気動向の変化の大きさを、DIは景気動向の変化の方向性を示すものをいう

※先行指数: 景気に対し先行して動く指標で、景気の先行き予測を行う時に使われる

※一致指数: 景気に対しほぼ一致して動く指標で、景気の現状把握に使われる

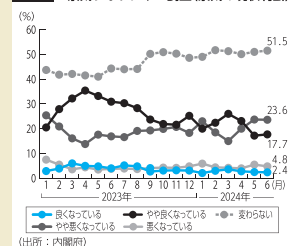
● '24年5月における景気動向指数のDIは、先行指数44.4、一致指数62.5となった。

● 今回の調査結果に示された景気ウォッチャーの見方は、「景気は、緩やかな回復基調が続いているものの、このところ弱さがみられる。先行きについては、価格上昇の影響等を懸念しつつも、緩やかな回復が続くとみている」とまとめられている。(図表4)

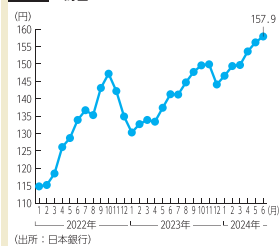
3) 為替

2022年3月から10月まで急速かつ大幅な円安が進行し、その後2023年1月まで円高傾向となった。2023年2月からは再び円安傾向となり、2024年6月は1157.9円となった。(図表5)

図表4 景気ウォッチャー調査(景気の現状判断)



図表5 為替

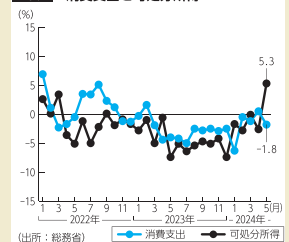


■ 消費動向

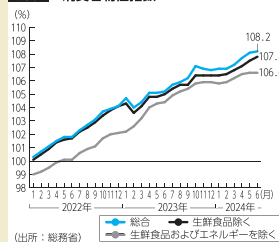
1) 消費支出と可処分所得および消費者物価指数

2023年6月の消費者物価指数(2020年=100)の総合指数は105.2となり前年同月比3.3%増、生鮮食品を除く総合指数は105.0となり前年同月比3.3%増、生鮮食品およびエネルギーを除く総合指数は104.4と前年同月比4.2%増となった。(図表6)(図表7)

図表6 消費支出と可処分所得



図表7 消費者物価指数



2) 企業動向

● 財務省の法人企業統計調査

'24年1-3月によると、金融業、保険業を除く全産業の設備投資額は、17兆6,628億円(前年同期比6.8%増)となった。業種別にみると、製造業は5兆9,746億円(前年同期比8.7%増)、非製造業は11兆6,882億円(前年同期比5.8%増)となった。

(図表10)

図表10 国内の景況判断BSI「上昇」「下降」社数構成比

	2024年1-3月 前回調査	2024年4-6月 現状判断	2024年7-9月 見通し	2024年10-12月 見通し
大企業				
全産業	8.0	(7.4)	5.8	(5.8)
製造業	1.9	(4.7)	3.2	(5.3)
非製造業	10.9	(8.7)	7.0	(6.0)
中堅企業	6.8	(8.8)	0.3	(7.9)
中小企業	4.9	(0.8)	▲13.1	(1.8)
			▲12.1	▲7.8

※()書きは前回調査時の見通し。
(出所: 内閣府・財務省)

(単位: %ポイント)

■ 雇用動向

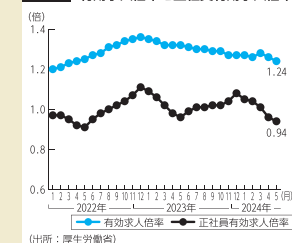
1) 雇用情勢

● 厚生労働省の一般職業紹介状況によると、2024年5月の有効求人倍率は1.24倍、正社員の有効求人倍率は0.94倍となった。(図表12)

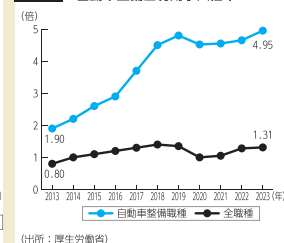
※有効求人倍率: 「仕事の数(有効求人数)」を「仕事をしたい人の数(有効求職者数)」で割った数値

● 自動車整備士の有効求人倍率は、2013年の1.90倍から10年で4.95倍となり、全職種と比較しても約3.8倍高くなっている。(図表13)

図表12 有効求人倍率と正社員有効求人倍率



図表13 自動車整備士有効求人倍率



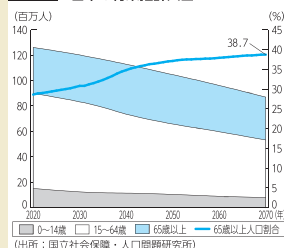
日本経済の動向 経済概況

2) これからの雇用環境

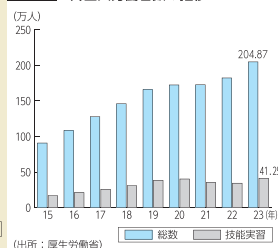
- 日本の将来人口は、少子高齢化による労働力人口の減少が推計されているなか、60歳以上の雇用者、女性の就業者、外国人労働者は増加し続けている。人手不足の環境において、企業の持続的発展に向けては、多様な人材の活躍が必要であり、企業は積極的にさまざまな観点で対応していくことが求められる。

(図表 15) (図表 18) (図表 19) (図表 20)

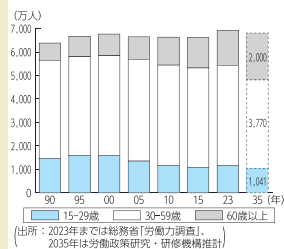
図表15 日本の将来推計人口



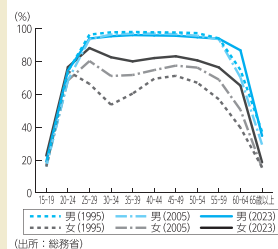
図表18 外国人労働者数の推移



図表19 労働力人口



図表20 性・年齢別労働力人口比率の推移



2. 自動車産業の動向 国内市場の状況

■ 国内市場の状況

自販連によると、'24年1-6月の登録車と軽自動車をあわせた新車台数は、2,127,352台（前年比13.2%減）となった。（図表21）

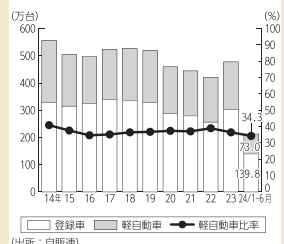
1) 新車

(1) 登録車・中古登録車

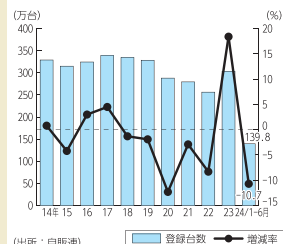
- 自販連によると、'24年1-6月の新車登録台数は、1,397,651台（前年同期比10.7%減）となった。

(図表 22) (図表 23)

図表21 登録台数と軽自動車の比率（前年同期比）



図表22 新車登録台数と増減率（前年同期比）



図表23 メーカー別新車登録台数（対前年同期比）

2024年1-6月新車登録台数			
トヨタ	630,395 (77.8%)	三菱	20,464 (82.0%)
レクサス	45,646 (89.1%)	三菱ふそう	16,945 (95.3%)
ダイハツ	4,024 (24.3%)	いすゞ	30,143 (92.1%)
日野	20,524 (101.0%)	スバル	44,865 (109.1%)
日産	147,242 (96.4%)	スズキ	69,692 (109.7%)
ホンダ	200,361 (161.7%)	UDトラックス	4,443 (86.3%)
マツダ	49,020 (59.9%)	その他	113,887 (92.8%)
合計	1,397,651 (89.3%)		

(出所：自販連)

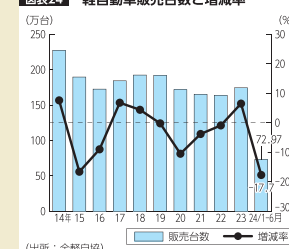
(2) 軽自動車

- 全軽自協によると、'24年1-6月の軽自動車の新車販売台数は、729,701台（前年同期比17.7%減）となった。（図表24）

2) 登録車・中古登録車

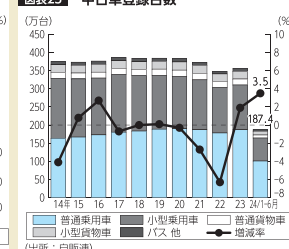
自販連によると、'24年1-6月の中古車登録は、1,874,300台（前年同期比3.5%増）となった。（図表25）

図表24 軽自動車販売台数と増減率



(出所：全軽自協)

図表25 中古車登録台数



(出所：自販連)

■ メーカーの状況

- '24年1-4月の国内生産台数は、2,551,710台（前年同期比13.1%減）となった。上場している国内自動車メーカー8社の'24年3月期決算は、半導体不足で滞っていた車両生産が正常化したことにくわえ、記録的な円安により、売上高は8社すべてが過去最高となった。

■ 自動車整備業の状況

1) 自動車整備事業場

- 自動車整備事業場数は、91,849事業所（前年度比138事業所増）となり、2年連続で増加した。自動車整備士数は、前年度より426人減少し331,255人となった。（図表30）

2) 自動車整備学校入学者数

- 文部科学省の学校基本調査における専門学校入学者数をみると、'23年の自動車整備学校入学者数は、6,840人で定員の約60%に留まり、'05年以降19年連続の定員割れとなった。また、入学者数は'21年以降急速に減少している。（図表31）

第1号議案

第57期 運動方針(案)

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

1. 総合労働条件の取り組み

● 年間賃金への取り組み

賃金は「労働の対価」であり「生活を支える重要な収入源」です。賃金水準の維持・向上が組合員一人ひとりの充実した人生と、家族との安心した暮らしにつながることから、賃金のあり方について労使で議論していきます。

年間一時金は生活費の一部であり、組合員の意欲・活力にも大きく影響することから、その水準にこだわっていきます。

● 人事諸制度への対応

人事諸制度については、さまざまな観点で検証をおこなうとともに、組合員のやりがい・働きがいにつながる適正な運用がなされるよう、労働組合としての役割を果たしていきます。

● 働きやすい職場環境づくりに向けた取り組み

今期も一人ひとりがイキイキと働ける職場環境の整備に努めていきます。全員が時間を意識し、効果的で効率の良い働き方を実現するためにも、仕事の進め方の工夫や更なる労務管理の徹底を労使で協力し取り組みを進めていきます。ハラスメントの防止・コンプライアンスの重要性については引き続き組合員に働きかけるとともに、問題がある場合には労使で連携し解決に努めていきます。くわえて「組合なんでも相談窓口」は仕事のことだけでなく、さまざまな事を気軽に相談できる窓口になるように取り組んでいきます。また、各種法改正については、引き続き、その動向を注視しながら労使で対応していきます。

● 年間カレンダーの策定

優秀な人材の確保や定着の観点から、年間所定休日増に向けた取り組みを進めていきます。合わせて年次有給休暇を取得しやすい環境を整えていきます。年間カレンダーについては、3大連休のあり方にくわえ各シフトの課題解決に向け、早い段階から労使で議論していきます。

● 安全衛生活動の取り組み

安全衛生活動の取り組みについては、上部団体や会社と随時連携し、労働災害事例の展開や安全衛生キャンペーンなどを通じ労働災害防止に向け注意喚起を促していきます。

また、ユニオンニュース・組合ホームページ・公式 LINE を活用し、組合員の健康管理への意識向上を図っていきます。

2. 組織活動の充実と強化

私たちが同じ目標に向かって進んでいくためには、情報を共有し一体感を高めていくことが重要です。

今期もさまざまな活動を通じて各支部・出張所とのコミュニケーションを深めていきます。

● 組織力強化にむけて

組織力はすべての組合活動の基盤となります。今期は執行部、支部役員を含めた組合組織全体のレベルアップを図ることで組織力強化につなげるとともに、すべての組合員とのコミュニケーションの充実を図り、一体感を持った組合活動を進め、各取り組みの活性化につなげていきます。

● 支部活動とコミュニケーションの充実

○ 評議委員会【毎月】

支部長を招集しての会議や Web 会議などを開催し、議論をおこなっていきます。また、職場での問題点などを共有し、意見・情報交換をおこなっていきます。

○ 支部集会（職場オルグ）【秋・春】

支部長が中心となり、運動方針や要求内容について説明し、理解を求めています。

支部と執行部との情報交換や意見交換、組合活動の理解を深める場となるように取り組んでいきます。

○ 支部役員会議【適宜】

出張所とのコミュニケーションを図ることや、支部役員との意見・情報交換の場となるように、主に副支部長会議を開催していきます（Web 併用）。

○ 支部労使懇談会【適宜】

職場の問題・課題について、支部労使で意見交換する機会となるように開催していきます。

○ 支部行事の充実【通年】

職場の仲間とのコミュニケーションを深める場として、各支部独自の行事開催を促していきます。また環境に合わせた運用方法を展開していきます。

○ 職場訪問の充実【通年】

各職場とのコミュニケーションを深めるためにも、積極的な職場訪問をおこないます。

組織活動の充実と強化

● 各種相談窓口の充実

各種相談窓口は組合員が身近で頼れる相談窓口を目指していきます。今期も「組合ホームページ」や「しぐなる」、「公式 LINE」などの広報を活用し、周知活動をおこなっていきます。

○ 労働組合「なんでも相談窓口」

労働組合「なんでも相談窓口」は、職場で発生するさまざまな問題や各種借り入れ、カードローンのおまとめなどを相談できる組合員と家族のための窓口です。

相談窓口の対応は労働組合専従者の4名が対応いたします。

対応者：委員長 佐藤 浩人、副委員長 鈴木 勝洋・三枝 良平、書記長 廣中 聡



0120-150-931

イコー クミアイ



ID : union-yp



返済相談ダイヤル
090-6346-2820

● その他の相談窓口

全トヨタ労連「なんでも相談ダイヤル」では健康・病気・介護・育児・年金・税務相談などができます。労組顧問ファイナンシャルプランナーによる「家計見直し相談」では保障見直しを無料で受けることができます。「カルガモ共済サポート」ではメンタルヘルスサポートにくわえ、健康 24H相談や介護相談ができます。

相談先	相談内容	対応日	TEL
全トヨタ労連 「なんでも相談ダイヤル」	健康・病気・介護・育児	24時間・365日	0120-890-506
	年金	火・水・木	
	税務・法律	水	
	ハラスメント	月～土	0120-667-922
	メンタルヘルス	月～土	0120-621-551
株式会社 FPユニオンLabo 「家計見直し相談」	保障見直し 資産運用など	月～金 10:00～18:00	03-3263-8558
明治安田生命 「カルガモ共済サポート」	メンタルヘルス	24時間・365日	0120-922-532
	健康	24時間・365日	0120-630-343
	介護	月～金 10:00～16:00	0120-517-010

● 専門部・委員会の充実

○ 広報部

「しぐなる」は組合活動への理解を深め、より身近に感じられる楽しい誌面づくりを目指していきます。また「ユニオンニュース」・「組合ホームページ」・「公式 LINE」では、タイムリーに各種案内や情報発信をおこなっていきます。

「組合ホームページ」については、各種申請・レクリエーションの募集・組合員アンケート・プレゼント企画への応募など有効活用と利便性向上に努めていきます。

○ 文化体育部

職場の仲間や家族とのコミュニケーションの場として活用できるよう、参加しやすい企画を検討し開催していきます。

○ 法制・教育部

組合規約・規定や労働協約などの検証をおこなっていきます。また、必要に応じて、各種会議体で招聘する外部講師を選定していきます。

● 教育研修活動

組合役員としてのスキルアップにつながるセミナーなどに参加し、さらなる組織力強化に努めていきます。くわえて、組合活動への気づきの場とするためにも、他労組と交流を図り、情報交換をおこなっていきます。

3. 組合員の生活に目を向けた活動

組合員と家族が将来にわたり安心・安定した生活を送るための一助となるよう、顧問ファイナンシャルプランナーと連携し、ライフプランセミナーを開催していきます。あわせて、各種共済・積立年金制度の募集展開、レジャー・文化施設の紹介やチケット斡旋等も引き続きおこなっていきます。

● 家計の改善に向けた取り組み

○ ライフプラン活動の推進

組合主催のライフプランセミナーについては、組合員の実態に即したセミナー内容や開催形態について検討し、引き続き開催していきます。

● 共済制度と積立年金

○ カルガモ共済制度

当労組が独自で運営する相互扶助の制度である「カルガモ共済」については、今期も支部集会や新入組合員研修会などで制度説明をおこない、組合員とその家族の安心・安定した生活のためにさらなる加入者の増加に努めていきます。

○ ゆうゆう共済

全トヨタ労連のスケールメリットを最大限に活かした共済制度である「ゆうゆう共済」については、今期も加入活動を進めていきます。

○ 自動車総連積立年金

自動車総連積立年金については、高い運用利率などのメリットを訴求しながら、今期も募集展開していきます。

● 福利厚生制度

○ 定年退職慰労制度

定年退職された方に、感謝の意を込めて記念品の贈呈をおこなっていきます。

○ 慶弔見舞金制度

相互扶助の精神から、お祝いや慶弔金・傷病見舞金を支給していきます。

○ リゾート施設利用制度

リゾートトラスト（XIV）・日本オーナーズクラブについて、今期もより多くの組合員に利用してもらえるよう、各種案内などを展開していきます。

○ その他

労働組合の各種サービスについては、今後も利用促進に努めていきます。

4. 対外、政策・制度、社会貢献活動

● 対外活動 上部団体および各種団体との連携

○ 連合・自動車総連・全トヨタ労連・全トヨタ販労連（CND）

労働組合の社会的役割として、上部団体と連携し地域との交流や福祉活動にも積極的に参加し、地域社会に貢献していきます。

○ 上部団体・各種団体における役割

今期も以下の上部団体および各種団体役員を兼務して活動に参画していきます。

佐藤執行委員長

連合神奈川：神奈川政策委員会福祉社会委員

自動車総連：神奈川地方協議会副議長、神奈川地方協議会販売部門連絡会副委員長

全トヨタ労連：神奈川地方協議会議長

全トヨタ販労連（CND）：南関東副支部議長、非専従中央執行委員

横浜地方裁判所：労働審判員

中央労働金庫：杉田支店・推進幹事

鈴木副執行委員長

自動車総連：神奈川地方協議会販売部門連絡会委員

三枝副執行委員長

自動車総連：神奈川地方協議会販売部門連絡会委員

渡邊副執行委員長

全トヨタ販労連（CND）：専従中央執行委員

廣中書記長

自動車総連：神奈川地方協議会販売部門連絡会委員

● 政策・制度活動の取り組み

○ 身近な政治とするために

私たち一人ひとりが政策・制度に関わる意義を理解し、政治をより身近に感じるために、組織内議員の活動報告をおこなうとともに、今後も国会訪問など政策推進セミナーへ参加していきます。また、各級選挙においては、私たち自動車業界の課題や要望などを届けてくれる仲間を政治の場に送るためにも、上部団体と連携しながら投票・棄権防止活動に努めていきます。

○ 社会貢献活動

自動車総連の福祉活動「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」、全トヨタ労連「スマイル・リング活動」に参画していきます。また、「そよ風の森」、「世界の子供にワクチンを日本委員会」、「交通遺児育英会」を通じた社会貢献活動にも継続して取り組んでいきます。

第2号議案

組合規約改訂(案)

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

改定前

第7章 財 政

(組合費)

第60条 組合費は毎月1回賃金支給日に基準内給の2.5%－60円を徴収する。ただし上限額を組合員平均基準内×2.5%－60円とする。また、定年後の再雇用者・準社員の組合費については、毎月一人あたり基礎給×0.6%－60円とする。

改訂後

第7章 財 政

(組合費)

第60条 組合費は毎月1回賃金支給日に**基本給の2.3%**を徴収する。ただし上限額を組合員平均**基本給×2.3%**とする。また、定年後の再雇用者・準社員の組合費については、毎月一人あたり**基本給×0.6%円**とする。

第3号議案

第57期 会計予算(案)

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

一般会計予算（案） 2024年9月1日～2025年8月31日

(単位:円)					
収入					
科 目	補 助 科 目	予 算	第56期実績	実績 比	内 容
經常収入	組 合 費	265,320,000	268,903,030	98.7%	3300名 12ヵ月平均6,721円(12ヵ月分)
	還 付 金	13,000,000	14,328,918	90.7%	派遣役員人件費、旅費、日当、専従組合還付金、組織強化資金
	受 取 利 息	800,000	843,543	94.8%	受取利息、出資金配当
臨時収入	雑 収 入	700,000	792,407	88.3%	会社補助金、寄付金、雑収入、ゆうゆう事務手数料
繰越金	前 期 繰 越 金	144,554,285	71,698,052	201.6%	前期繰越金
	合 計	424,374,285	356,565,950	119.0%	
支出					
科 目	補 助 科 目	予 算	第56期実績	実績 比	内 容
本 部 費	人 件 費	70,000,000	48,490,539	144.4%	本部役員・書記給料・パート給料、社会保険等福利費
	事 務 所 費	4,500,000	3,110,374	144.7%	組合事務所使用料
	通 信 費	2,500,000	1,796,659	139.1%	電話、電報、ファックス、郵送料、運送料、ホームページ維持管理
	事務機器用品費	6,000,000	2,962,712	202.5%	OA機器・リース料、事務用品、消耗費、紙、印刷インク、トナー
	什 器 備 品 費	500,000	96,352	518.9%	資産としない物品の購入・1件20万円以下の物品購入
	図 書 費	500,000	159,939	312.6%	新聞、書籍、雑誌
	会 計 監 査 費	600,000	589,300	101.8%	外部監査の費用
	雑 費	1,500,000	480,198	312.4%	WBS手数料・振込手数料、その他
	計	86,100,000	57,686,073	149.3%	
	全トヨタ販労運会費	64,000,000	58,064,525	110.2%	上部団体会費
会 費	計	64,000,000	58,064,525	110.2%	
会 議 費	定 期 大 会 費	5,000,000	3,459,405	144.5%	大会運営費(会場費、議案書、資料)
	評 議 委 員 会 費	4,500,000	483,017	931.6%	評議委員会運営費(会場費、食事、資料)
	執 行 委 員 会 費	2,000,000	710,991	281.3%	執行委員会運営費(会場費、食事、資料)
	諸 会 議 費	2,000,000	424,322	471.3%	労使懇談会、副支部長・書記会議等組合内会議の運営費
	外部会議参加費	2,000,000	597,969	334.5%	上部団体・CNDなど外部主催の会議参加費
	計	15,500,000	5,675,704	273.1%	
事 業 費	役 員 活 動 費	50,000,000	35,373,500	141.3%	役員活動費、休日手当
	組 織 活 動 費	2,500,000	649,459	384.9%	職場オルグ、情報収集、苦情処理、他労組研修
	教育研修活動費	5,500,000	3,499,703	157.2%	教育・研修資料、海外研修、講師講演料、役員セミナー・合宿、外部教育研修参加費、ライフプランセミナー
	広 報 活 動 費	6,500,000	4,964,094	130.9%	しぐなる・ユニオンニュース発行、取材、写真
	文 体 活 動 費	15,000,000	8,117,595	184.8%	文化活動、体育活動、レクリエーション、そよ風の森活動費、その他
	専 門 部 活 動 費	1,000,000	118,684	842.6%	各専門部、特別委員会活動費
	協 議 費	1,500,000	417,717	359.1%	外部団体・他労組との協議費
	渉 外 費	2,000,000	380,048	526.2%	外部との連携費、組合外慶弔費
	車 両 維 持 費	1,200,000	934,154	128.5%	リース料、ガソリン代、保険料
	支 部 活 動 費	10,500,000	8,168,702	128.5%	支部活動交付金
	計	95,700,000	62,623,656	152.8%	
	旅費交通費	8,500,000	4,961,707	171.3%	定期大会・評議委員会・執行委員会等交通費、CND等上部団体出張旅費
予 備 費	計	8,500,000	4,961,707	171.3%	交通費日当
特 別 会 計	予 備 費	2,000,000	0	-	臨時支出に関する費用
	計	2,000,000	0	-	
	組合資金会計繰入金	0	0	-	
	救済資金会計繰入金	5,000,000	1,000,000	500.0%	
	共済制度会計繰入金	20,000,000	20,000,000	100.0%	
	周年記念事業基金会計繰入金	10,000,000	2,000,000	500.0%	
	計	35,000,000	23,000,000	152.2%	
小 計		306,800,000	212,011,665	144.7%	
繰越金	次 期 繰 越 金	117,574,285	144,554,285	81.3%	
合 計		424,374,285	356,565,950	119.0%	

特別会計予算（案） 2024年9月1日～2025年8月31日

(1) 組合資金会計					
収入					
科 目	予 算	第56期実績	支 出	予 算	第56期実績
一 般 会 計 受 入 金	0	0	一 般 会 計 繰 入 金	0	0
前 期 繰 越 金	500,000,000	500,000,000	次 期 繰 越 金	500,000,000	500,000,000
合 計	500,000,000	500,000,000	合 計	500,000,000	500,000,000
(2) 救済資金会計					
収入					
科 目	予 算	第56期実績	支 出	予 算	第56期実績
一 般 会 計 受 入 金	5,000,000	1,000,000	傷 害 保 険 料	2,400,000	1,354,417
利 息 収 入	2,000	2,517	雑 費	600	550
傷 害 保 険 戻 入 金	445,560	445,560	次 期 繰 越 金	118,713,960	115,667,000
前 期 繰 越 金	115,667,000	115,573,890			
合 計	121,114,560	117,021,967	合 計	121,114,560	117,021,967
(3) 共済制度会計					
収入					
科 目	予 算	第56期実績	支 出	予 算	第56期実績
一 般 会 計 受 入 金	20,000,000	20,000,000	慶 弔 見 舞 金	8,500,000	7,748,276
利 息 収 入	700	2,212	メンバーズクラブ管理費	2,300,000	2,217,600
ヴィラ利用収入	0	0	ベ ー ス 共 済 掛 金	2,000,000	1,664,317
貸出用具利用収入	0	0	雑 費	100,000	70,090
事務代行手数料収入	1,200,000	1,193,150	貸 出 用 具 購 入 費	150,000	132,714
カルガモ共済返戻金	873,577	873,577	退 職 者 慰 労 費	1,300,000	857,120
前 期 繰 越 金	59,216,682	50,020,160	文 化 芸 術 鑑 賞 費	1,000,000	182,300
			次 期 繰 越 金	65,940,959	59,216,682
合 計	81,290,959	72,089,099	合 計	81,290,959	72,089,099
(4) 周年記念事業基金会計					
収入					
科 目	予 算	第56期実績	支 出	予 算	第56期実績
一 般 会 計 受 入 金	10,000,000	2,000,000	次 期 繰 越 金	30,624,992	20,624,692
利 息 収 入	300	611			
前 期 繰 越 金	20,624,692	18,624,081			
合 計	30,624,992	20,624,692	合 計	30,624,992	20,624,692

報告承認事項

第56期 活動経過報告

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

1. 総合労働条件の取り組み

● 年間賃金への取り組み

運動方針概要

私たちが働いた「労働の対価」が賃金であり、「私たちの生活を支える唯一の糧」です。その賃金水準の維持・向上は組合員一人ひとりが充実した日々を過ごし、家族との安心した暮らしを実現するため、賃金のあり方について労使で議論していきます。年間一時金は生活費の一部であり、組合員の意欲・活力にも大きく影響することから、その水準にこだわっていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 賃金カーブ及び「年齢」「職種」「資格」の賃金検証をおこなった。
- ◆ CND 加盟組合における標準労働者賃金の比較・検証をおこなった。
- 1 社化後の全体での賃金実態を確認でき、全国の販社と比較、制度や手当の検証により自社の水準を確認した。
- ◆ 神奈川県内の全産業（1000 名以上）の賃金水準を自社の水準と比較検証を行った。
- ◆ 神奈川県の賃金水準を比較し県内においての当社の状況を確認できた。くわえて交通費の平均金額もデータに反映することでより実態に近い比較検証ができた。
- ◆ 直近の物価上昇における組合員の生活への影響や消費者物価指数の推移を過去から長期的に検証した。
- 様々な角度から検証し、物価上昇による影響は 3.0%（コア指数）程度が妥当と算出、また物価上昇率だけではなく、神奈川県内で魅力ある企業、選ばれる企業であり続けることの観点も要求の根拠とした。
- ◆ 24 春の取り組み（要約）
要求 ペースアップ 9,000 円
その他改善分 4,215 円（組合員平均）
 - ・ 基礎給評価ランクの見直し
 - 各ランク昇給に 1,000 円増額（組合員平均 897 円）
 - ・ 副店長級の役職給の見直し
 - 役職給クラス I～VII 20,000 円～5,000 円増額（組合員平均 803 円）
 - ・ 成果給テーブルの見直し
 - 各順位ランクの対象人数増加（組合員平均 1,693 円）
 - ・ コミュニケーション活動費の新設
 - 年間 10,000 円 / 1 人（組合員平均 833 円）

回答 ペースアップ 3,000 円～15,000 円 / 月 増額
基礎給評価昇給額の改定 500 円～2,500 円 / 月 増額
役職給テーブルの改定 副店長クラス 10,000 円 / 月 増額

成果給の支給金額の改定 5,000 円～20,000 円 / 月 増額
サービス資格手当の新設・改定
改定 トップクルー手当 7,000 円→30,000 円 / 月
新設 国家 1 級自動車整備士 20,000 円 / 月
レクサステクニカルエキスパート 20,000 円 / 月
若年時手当（J クラス 1 年次～6 年次）の改定
5 年次まで→6 年次までに延長 10,000 円 / 月 増額
CA 職種給の改定 3,000 円 / 月 増額（J クラス除く）
CA リーダー手当の改定 5,000 円→15,000 円 / 月
回答額 組合員平均 17,658 円 / 月
一時金 4.0 か月（夏季・冬季とも 2.0 か月）+ 期末賞与
ただし冬季は、会社業績により再協議する場合がある。

- 過去 30 年を振り返っても、最も高い水準の賃金要求となった。要求した改善分ではないものの、サービス職・CA 職および若年層への改善につながる回答となった。
- 初任給及び若年層についても、賃金が上がリ採用競争力・離職防止につながったと判断する。
- 過去からの課題であったサービス職の処遇改善、また若年層への改善となる回答が得られた。ベースアップも含め賃金上がることで採用競争力の強化、離職防止につながる改善と判断する。
- ◆ 今回の団体交渉においても全ての部長・ゾーン長も WEB 参加し、回答内容の共有を図れた。
- 賃金制度に基づく、制度維持分の昇給実施を確認した。

● 人事諸制度への対応

運動方針概要

人事諸制度については、様々な観点で検証をおこなうとともに、組合員のやりがい・働きがいにつながる適正な運用がなされるよう、労働組合としての役割を果たしていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 多様な働き方実現に向け「育児休業期間の再延長を子が 2 歳に達するまでから、3 歳に達するまでに延長」「看護・介護休暇付与日数を年度 5 日から 10 日」を申し入れた。
- 申し入れ通り働きやすい環境改善に向け「育児休業期間が子が 3 歳に達するまで延長」「看護・介護休暇付与日数を 10 日（2 人目以上は、20 日）へと改善」2024 年 4 月より導入された。

● 働きやすい職場環境づくりに向けた取り組み

運動方針概要

今期も始業から就業まで、休憩時間も含めた労務管理の徹底を進めていくとともに、今後も働く一人ひとりが時間を意識し、効果・効率的な働き方を実践していくためにも労使で「働き方改善」に向けた取り組みを進めていきます。あわせて、各種ハラスメントの防止やコンプライアンスの重要性を引き続き啓発していくとともに、労使で連携し問題解決に努めます。また、より組合員が相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 各拠点における暑さ・寒さへの対策強化と、来夏に向けた対策の充実および安心・安全な職場環境設備の改善を申し入れた。
- 安心・安全に対する職場環境設備の改善へとつながった。工場の暑さ対策については各店舗順次改善がおこなわれることにつながった。
- ◆ 怪我人、急病人発生時の緊急対応マニュアルの作成を申し入れた。
- 緊急時の初動に対する手順（フロー図）が作成され各職場に展開された。
- ◆ 服装の自由化（多様性）に向け第一歩として「ストレス軽減」や働きやすい環境のため、通年ノーネクタイの試行導入を申し入れた。
- 2023 年 12 月よりネクタイの着用が自由化された。
- ◆ 全社員に向けたコンプライアンス・ハラスメント研修の継続実施を申し入れた。
- コンプライアンス遵守は会社の重要方針であり「違反を発生させない」「社員を守る」観点からも全社員を対象とした動画にてコンプライアンス研修が実施された。また引き続き継続的な研修の必要性が確認された。
- ◆ 各種法改正について検証をおこなった。
- 法対応していることを労使で確認した。

● 年間カレンダーの策定

運動方針概要

カレンダー策定については、ワーク・ライフ・バランスを意識し、長期休暇の出勤体制や職場の働き方に合わせた休日設定などについて、労使で議論していきます。同時に、年次有給休暇を取得しやすい環境を整えていきます。また優秀な人材の確保や定着の観点から、年間所定休日 120 日の実現を見据えた取り組みを進めています。

総合労働条件の取り組み

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 2023 年 4 月より年間休日 116 日となった。一方で現場からは「これ以上休めない」という声もあり、年間休日 120 日に向け労使で検証する年となった。「ワーク・ライフバランスの向上」に向け下記を申し入れた。
 - ・年間所定休日 120 日を見据え、「しっかり働き」「しっかり休む」の定着に向けた 2024 年度カレンダーの策定
 - ・年次有給休暇年間 7 日間(法律の 5 日+2 日)以上の確実な取得
 - ・始業から終業まで休憩時間を含めた労務管理の正しい運用および休日、時間外における連絡ルールの確認
- N2 店舗の休日は、お客様視点・社員視点の両立を目指し、半数出勤を廃止し、出勤体制を 7～9 割出勤とする体制へと代わった。
- これまでの取り組みで全体的には年次有給休暇の取得率の向上につながった。一方で法定の 5 日は取得しているものの、7 日所得については一部未取得者があり、課題が残った。

安全衛生活動の取り組み

運動方針概要

安全衛生活動の取り組みについては、労働災害防止に向けて上部団体と連携し事例展開や安全衛生キャンペーンを通じて注意喚起を促していきます。また、ユニオンニュース・組合ホームページ・公式 LINE を活用し、組合員の健康管理の意識醸成を図っていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 上部団体からの労災事例や発生傾向を展開し注意喚起と安全への意識醸成をおこなった。
- 安全意識の向上と類似災害防止の一助となった。

2023 年 秋の取り組み

要求案構築日程

- 8 月 25 日 CND 第 18 期後期定期大会(上部団体方針可決)
- 10 月 19 日 執行委員会(執行部案決定)
- 10 月 19 日 評議委員会(申し入れ案可決)

交渉・議論日程

- 10 月 26 日 第 1 回団体交渉(申し入れ書提出)
- 10 月 27 日 事務折衝

- 11 月 8 日 事務折衝
- 11 月 15 日 事務折衝
- 11 月 23 日 事務折衝
- 12 月 1 日 事務折衝
- 12 月 7 日 執行委員会・評議委員会
- 12 月 7 日 事務折衝
- 12 月 11 日 第 2 回団体交渉(妥結)

〈交渉経緯と背景〉

- 日本経済は「経済・物価情勢の展望」によると、2023 年度半ば頃にかけては、既往の資源高や海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、ベントアップ需要の顕在化などに支えられて、緩やかに回復していくとみられていた。その後、所得から支出への前向きな循環メカニズムが徐々に強まるもとで、潜在成長率を上回る成長を続けると考えられていた。
- 2022 年度の新車登録台数(軽自動車含む)は、半導体不足の改善により受注残の解消が進み、新型コロナ感染拡大前の水準には届かなかったものの 4 年ぶりに前年度を超え 438.5 万台・前年度比 104.0%となった。
- トヨタ系販社においても、長納期化が続いている一方で、予期せぬ納期の短縮が一部の車種で発生したことや、新型車においても限られた配車枠によって、職場の精神的負担も増加している。繁忙感が増している現状をふまえ、適切な労務管理にくわえて、困りごとの吸い上げと会社への提言が引き続き求められている状況になっていた。
- 上部団体である CND において、育児・介護と仕事の両立がしやすい環境づくりに加え人材獲得競争が激しさを増すなか、年間所定休日 120 日以上に向けた取り組み、くわえて職場実態を把握し残業時間のみならず休憩時間の確保などコンプライアンス違反を一掃する取り組みが確認されていた。
- トヨタ系のみならず県内の自動車販社と比較した際、当社の所定休日数に優位性が低下しており採用競争力や人材定着の観点からも所定休日増が求められていた。
- 労務管理についてはこれまでの取り組みを通じて改善してきたが、未だに「休憩時間が取れない」といった声があることや、多様な働き方を進めるなかで育児短時制度の延長など働き方の改善を進める必要があった。
- コンプライアンスの取り組みについては進めてきたが、コンプライアンス違反の撲滅には至っておらず、引き続き労使で進めていく必要があった。

ホームページ参照

»2023 年 秋の取り組み出席者「発言要旨・要求書・回答書」
(ログイン ID:社員コード・パスワード:社員コード)



2024 年 春の取り組み

要求案構築日程

- 1 月 18 日 CND 第 41 回全国代表者会議(上部団体方針可決)
- 2 月 1 日 執行委員会(執行部案決定)
- 2 月 2 日 評議委員会(申し入れ案可決)

交渉・議論日程

- 2 月 29 日 第 1 回団体交渉(申し入れ書提出)
- 3 月 8 日 事務折衝
- 3 月 14 日 事務折衝
- 3 月 22 日 事務折衝
- 3 月 24 日 事務折衝
- 3 月 27 日 事務折衝
- 3 月 30 日 事務折衝
- 4 月 4 日 執行委員会・評議委員会 / 事務折衝
- 4 月 5 日 第 2 回団体交渉(妥結)

〈交渉経緯と背景〉

- 日本経済は '23 春闘の 30 年ぶりの高水準の賃上げや企業の投資意欲など経済の先行きに前向きな動きもある一方、物価高は継続しており生活実感は上がっていなかった。
- 物価上昇を踏まえ、企業間取引における適正な価格転嫁を進める動きなどを進め、政労使全体で継続的な賃上げを求める動きが広がっていた。
- 当社においては期末に向け、最大限の登録と受注獲得を目標に丸となり動いているなか、ダイハツ工業の不正問題の影響で、一部の車種で生産が出来ず車が来ない状況もあった。
- 上部団体 CND においては「人への投資」を強力に推し進め、労働力人口の減少や価値観が多様化するなかで、人材確保・定着や物価上昇局面において、組合員の生活を守るため、またトヨタ販社が選ばれる立場になるために危機感を持ち、未来を創る取り組みとすべきことが確認されていた。
- 賃金要求については、物価上昇に対し組合員の生活の安定・安心および神奈川県内での魅力ある企業、選ばれる企業の観点を根拠とし、一律ベースアップ 9,000 円を要求とした。

総合労働条件の取り組み

- くわえて優秀な人材確保と定着、副店長級や営業職の魅力向上、さらには全体でのコミュニケーションを目的とした費用をくわえ改善分 4,226 円を要求した。
- 一時金については、生活費の一部であるという考え方のもと、年間 4.0 ヶ月＋期末一時金で要求した。
- 団体交渉においては、会社側の意向もあり全執行役員にくわえ、部長職以上の管理者も傍聴として WEB で参加した。
- 事務折衝において、トヨタ自動車による販売店支援などもあり、一律ではないもののベースアップ 11,151 円（組合員平均）、改善分で 6,534 円（組合員平均）を引き出すことができた。また改善分の中には事務折衝の中で仮題として挙げた CA 職の改善、サービス職の手当の改善も引き出せ、過去 30 年にない高い水準の回答（案）となった。
- 評議委員会これまでの交渉経緯や組合要求に対し非常に高い水準の回答（案）を説明し、満場一致で可決した。
- 2024 年春の取り組み交渉は 4 月 5 日の第 2 回団体交渉で妥結した。



2024 春の取り組み

ホームページ参照

≫2024 年 春の取り組み出席者「発言要旨・要求書・回答書」
(ログイン ID：社員コード・パスワード：社員コード)



2. 組織活動の充実と強化

● 組織拡大活動

運動方針概要

組織力はすべての組合活動の基盤であり、組合役員を含めたすべての組合員とのコミュニケーションの充実を図ることで、組織力を強化し一体感を持った活動を進め、取り組みの活性化につなげていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 2023 年 9 月現在 全 157 支部 33 出張所
16 名の執行委員による担当支部制でさらなる組織力強化を図り、担当執行委員を窓口として「組合員の声」が入るよう仕組みづくりをおこなった。
担当執行委員・支部長の連携は、LINE を活用することで連絡しやすい環境づくりにつながったと判断する。

● 支部活動とコミュニケーションの充実

運動方針概要

私たちが同じ目標に向かって進んでいくためには、情報を共有し一体感を高めていくことが重要です。今期も様々な活動を通じて各支部・出張所とのコミュニケーションを深めていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 評議委員会
12 回開催（Web 開催 5 回）
 - 各職場の問題・課題や会社に対する意見が寄せられた。
 - 支部数も増え、全体の規模も大きくなったことから、議題の内容も勘案しつつ、集合開催、Web 開催を判断していきたい。
 - 担当執行委員ごとにグループで話す機会を増やし、全体では伝えづらいことなどを個別にフォローできる体制とした。同時に担当執行委員ごとの「個別 LINE グループ」を作成し、タイムリーに情報交換ができる体制づくりを進めた。
 - 月次の損益計算書を展開することで、会社の収益状況を共有することができた。
 - 支部報告については、事前の報告や集約の方法、展開方法も検討していく必要がある。
- ◆ 支部集会（秋・春）
今期より支部集会は担当執行委員・支部長を中心にお昼休憩の時間を利用しおこなった。運動方針や要求内容の説明および意見交換をおこなった。

- 数年ぶりに対面型での支部集会となり支部での「組合員の声」はもちろん、「運動方針」や「要求内容」への理解が深まった。
- 支部によっては集合が難しく Web での開催も充実できるよう検討していきたい。

◆ 支部役員会議

- 副支部長を対象とし 2 回開催
- 第 56 期運動方針について説明をおこない理解を得た。
- 秋の取り組み、春の取り組みの申し入れ経緯、回答の考え方について理解が深まった。
- 2 回とも Web 開催となり今後意見交換ができる環境をさらに整える必要がある。

◆ 支部労使懇談会

今期は組合活動の浸透を図ることを優先し未開催とした。

◆ 支部行事の充実

- 各支部で企画し開催した。
- 開催した支部・出張所 145 支部・13 出張所
- 支部の規模や状況を考慮した運用方法とした。

◆ 職場訪問の充実

- 三役で支部・出張所を訪問
- 各職場とのコミュニケーションを図り、直接職場の雰囲気を確認することができた。

● 専門部・委員会の充実

○ 広報部

運動方針概要

「しくなる」は組合活動への理解を深め、より身近に感じられる楽しい誌面づくりを目指していきます。また、ご家族にも秋・春の取り組みの状況やレクリエーションの募集案内などを確実に伝えるためにも、今期も自宅配送をおこなっていきます。
「ユニオンニュース」「組合ホームページ」「公式 LINE」では、タイムリーに各種案内や情報発信をおこなっていきます。
「組合ホームページ」については、各種申請・レクリエーションの募集・組合員アンケート・プレゼント企画への応募など有効活用と利便性向上に努めていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 今期は執行委員を中心に各種企画の意見交換をおこなった。
- 企画提案の土台ができた判断。来期以降、組織力強化の観点も含めそれぞれの部を中心に活動を進めていく必要が確認された。

組織活動の充実と強化

- ◆ 「しくなる」内のプレゼント企画は情報伝達の観点から LINE 登録を促す連携企画とし、新春号にふさわしい豪華賞品を用意した。
- 非常に多くの応募もあり、家族で楽しめる企画となった。
- ◆ 4回の発行のうち正月発行号を自宅配送した。
- 秋・春の取り組み状況を展開。組合員とご家族にも情報提供ができた。
- 部会開催と合わせ、企画や内容の充実を図っていく必要がある。
- ◆ 「ホームページ」や「公式LINE」を活用し情報発信をタイムリーに行い、各種募集・申込・企画の応募をおこなった。
- 情報のタイムリー化・ペーパーレスの観点から「公式LINE」登録者数拡大に向け工夫の必要性が確認された。



ユニオンニュース

しくなる

ホームページ

○ 文化体育部

運動方針概要

職場の仲間や家族とのコミュニケーションの場として活用できるよう、環境を見ながら行事を開催していきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 部会は情勢を考慮し未開催としたが、執行部が中心となり企画・運営をおこなった。
- 今期は数年ぶりに複数の行事を企画開催し、各企画参加者からは大変好評だった。
- ソフトボール大会では残念ながら数名の怪我人が出てしまった。

行事名	開催日・場所	参加者数
みかん狩り&手ぶらでBBQ	23年11月7日 横須賀市 志村農園	149名
UNION カップ ソフトボール大会	23年11月14日 平塚市 大神グラウンド	16チーム 224名

行事名	開催日・場所	参加者数
年末特別企画 ディズニーツアー	23年12月28日～29日 東京ディズニーリゾート	幹旋展開 251名
ゆとり物語	24年4月2日	6コース 423名
ディズニー コーポレートプログラム	24年4月2日	利用者 418名



みかん狩り&手ぶらでBBQ



UNION カップ ソフトボール大会



ゆとり物語

○ 法制・教育部

運動方針概要

組合格約・規定や労働協約などの検証をおこなっていきます。また、必要に応じて、各種会議体で招聘する外部講師を選定していきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 5回開催し組合格約・規定や労働協約の検証をおこなった。
- 組織拡大に向け、上部団体 CND と連携し、労働協約、組合格約・規定を法律上の観点も含め見直しを進めた。
- ◆ 外部講師講演の選定をおこなった。

● 教育研修活動

運動方針概要

組合役員としてのスキルアップにつながるセミナーなどに参加し、さらなる組織力強化に努めていきます。くわえて、組合活動への気付きの場とするためにも、他労組と交流を図り、情報交換をおこなっていきます。

○ 研修会として参加した主な外部セミナー

研修名 主 催 開始日 参加者	CND トップセミナー CND 2023年11月20日～11月21日 佐藤
研修名 主 催 開始日 参加者	CND 南関東前執行委員研修会 CND 南関東支部 2022年12月4日 執行部13名
研修名 主 催 開始日 参加者	CND パワーアップセミナー CND 2023年4月15日～4月16日 鈴木・廣中
研修名 主 催 開始日 参加者	CND 本部体験セミナー CND 2023年5月14日～5月15日 廣中・吉田
研修名 主 催 開始日 参加者	CND フレッシュアップセミナー CND 2022年7月16日～7月17日 廣瀬・吉田・水越・植栗



パワーアップセミナー

本部体験セミナー

フレッシュアップセミナー

組織活動の充実と強化

○ 組織内研修

研修名 開催日	第 56 期運動方針執行部合宿 23 年 9 月 7 日
研修名 開催日	第 56 期運動方針（案）・予算（案）評議員合宿 23 年 9 月 8 日
研修名 開催日	春の取り組み執行部合宿 24 年 2 月 1 日
研修名 開催日	春の取り組み評議員合宿 24 年 2 月 1 日～2 月 2 日
研修名 開催日	第 56 期総括・方針執行部合宿 24 年 5 月 18 日・19 日（三役）・6 月 12 日 6 月 18 日・19 日・7 月 3 日（三役）・7 月 17 日～18 日

○ その他の研修

研修名 場所 開始日 参加者	新入組員研修会（Web 併用） 横浜研修センター 2023 年 4 月 10 日 177 名
-------------------------	---

○ 外部講師講演

研修名 講師 場所 開始日 参加者	超難読力が身につく!!『笑撃ビジネスコミュニケーション』 講師 ダブル誠 様 第 56 回定期大会 2023 年 10 月 2 日 全支部長・参加代議員
-------------------------------	--

○ 他労組相互研修

訪問（当労組からの訪問組合）	福岡トヨペット労働組合
来組（来組いただいた組合）	トヨタモビリティ東京労働組合 千葉トヨタ自動車労働組合 KT グループ労働組合 愛知トヨタ労働組合 宮城トヨタ自動車労働組合



福岡トヨペット労働組合 訪問 愛知トヨタ労働組合 来組 宮城トヨタ自動車労働組合 来組

3. 組合員の生活に目を向けた活動

● 家計の改善に向けた取り組み

○ ライフプラン活動の推進

運動方針概要

組合主催のライフプランセミナーについては、組合員の実態に即したセミナー内容や開催形態を検討し、引き続き開催していきます。
また、今期より新入社員・28 歳の社員を対象としたライフプランセミナーを労使共催で開催していきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 2024 年 7 月 9 日に「確定拠出年金に特化したオンラインセミナー」を開催した。
- 幅広い世代から参加があり大変好評だった。また参加者から個別の相談にもつながり、将来の安心・安定に向けた一助となった。
- 新入組員・28 歳対象のセミナーについては未開催となり、会社側のセミナーも計画を考慮し、開催に向け労使で調整していく必要がある。

● 共済制度と積立年金

○ カルガモ共済

運動方針概要

当労組が独自で運営する相互扶助の制度である「カルガモ共済」については、今期も支部集会和新入組員研修会などで制度説明をおこない、さらなる加入活動を進めていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 加入促進を図るため、初めて秋募集（新規加入のみ）を展開、理解を進めるため秋の方針合宿内で説明会をおこなった。
- 今後に向け、さらなる理解活動が必要と判断した
- ◆ 春の定期募集では、「しくなる」「ユニオンニュース」「ホームページ」で募集内容や期間を掲載し、加入促進活動を展開。今期新たに健康促進活動特約を導入した。
- ◆ 新入組員にも説明資料の配布と Web 説明会を実施し加入活動をおこなった。
新規加入 47 件

○ ゆうゆう共済

運動方針概要

全トヨタ労連のスケールメリットを最大限に活かした共済制度である「ゆうゆう共済」については、今期も、組合員の安心・安定した生活のために、さらなる加入者の増加に努めていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 秋の定期募集では、「しくなる」「ユニオンニュース」「ホームページ」で募集内容や期間を掲載し、加入促進活動をおこなった。
- ◆ 新入組員にも説明資料の配布と Web 説明会を実施し加入活動をおこなった。
- 新規加入 45 件

○ 自動車総連積立年金

運動方針概要

自動車総連積立年金については、高い運用利率などのメリットを訴求しながら、今期も募集展開していきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 秋の定期募集では、「しくなる」「ユニオンニュース」「ホームページ」で募集内容や期間を掲載し、加入促進活動をおこなった。
- ◆ 新入組員にも説明資料の配布と Web 説明会を実施し加入活動をおこなった。
- 新規加入 51 件



カルガモ共済

ゆうゆう共済

自動車総連積立年金

組合員の生活に目を向けた活動

● 福利厚生制度

○ 定年退職慰労制度

運動方針概要

定年退職された方に、感謝の意を込めて、引き続き記念品の贈呈をおこなっていきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ 記念品を 44 名に贈呈した。
- 対象者の方から喜びや感謝の声が寄せられた。

○ 慶弔見舞金

運動方針概要

相互扶助の精神から、お祝いや慶弔金・傷病見舞金を支給していきます。

祝い金	結婚	89 件	弔慰金	本人死亡	2 件
	出産	84 件		父母・配偶者・子供死亡	95 件
	小学校入学	126 件		兄弟・義父母死亡	40 件
見舞金	長期療養	14 件		祖父母死亡	80 件
	火災・水害・その他災害	0 件	2023 年 9 月～ 2024 年 8 月		

○ リゾート施設利用制度

運動方針概要

リゾートトラスト (XIV)・日本オーナーズクラブについて、今期もより多くの組合員に利用してもらえよう、各種案内などを展開していきます。

実施事項と成果・課題【◆実施事項 ○成果・課題】

- ◆ XIV については、お得なパックプランなども展開し、利用促進を図った。
- 利用実績 281 件
- ◆ 日本オーナーズクラブについては、予約時の利便性向上のため、直接予約が取れる仕組みに変更した。
- 利用実績 44 件

○ その他の組合サービス

旅行用スーツケース	30 件
ソフトボール貸出用具	0 件
映画チケット	108 件

2023 年 9 月～ 2024 年 8 月

4. 対外、政策・制度、社会貢献活動

● 対外活動

○ 上部団体との連携

運動方針概要

労働組合の社会的役割として、上部団体と連携し地域との交流や福祉活動にも積極的に参加し、地域社会に貢献していきます。
今期も全トヨタ販労連 (CND) の中核組合として、以下の上部団体役員を兼務して活動に参画していきます。

実施事項と成果・課題

佐藤執行委員長

連 合 神 奈 川：神奈川政策委員会福祉社会委員

自 動 車 総 連：神奈川地方協議会副議長

神奈川地方協議会販売部門連絡会副委員長

全トヨタ労連：神奈川地方協議会議長

全トヨタ販労連 (CND)：非専従中央執行委員、南関東副支部議長

中央労働金庫：杉田支店・推進幹事

横浜地方裁判所：労働審判員

鈴木副執行委員長

自 動 車 総 連：神奈川地方協議会販売部門連絡会委員

渡邊副執行委員長

全トヨタ販労連 (CND)：専従中央執行委員

廣中書記長

自 動 車 総 連：神奈川地方協議会販売部門連絡会委員

● 政策・制度活動の取り組み

○ 身近な政治とするために

運動方針概要

私たち一人ひとりが政策・制度に関わる意義を理解し、政治をより身近に感じるために、組織内議員の活動報告をおこなうとともに、今後も国会訪問など政策推進セミナーへ参加していきます。
また、各級選挙においては、私たちの声の代弁者を政治の場に送るためにも、上部団体と連携しながら投票・棄権防止活動に努めていきます。

実施事項と成果・課題

- ◆ 組織内議員である「浜口誠」「磯崎哲史」の活動報告を展開した。

- 組織内議員の活動内容や必要性について一定の理解を得ることができた。
- ◆ 自動車総連神川地方協議会「政策コンベンション」に参加
- 国会議員との意見交換や国政報告を通じて、政治を身近に感じることができた。
- ◆ 執行部総括合宿にて、はまぐち誠参議院議員に参加してもらい国政報告・意見交換をおこなった。
- 国会議員との意見交換や国政報告を通じ、政治を身近に感じることができた。
- ◆ 各級選挙において棄権防止活動をおこなった。



はまぐち議員 来祖

● 社会貢献活動

運動方針概要

自動車総連の福祉活動「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」、全トヨタ労連「スマイル・リング活動」に参画していきます。
また、「そよ風の森」、「JOICFP」、「交通遺児育英会」を通じた社会貢献活動にも継続して取り組んでいきます。

- ◆ 交通遺児育英会に書き損じハガキや未使用切手、ギフト券などの寄付をおこなった。
- ◆ 使用済み切手を回収し「世界の子供にワクチンを日本委員会」に送付した。
- ◆ スマイル・リング活動に参加
- ◆ 横浜市ふれあいのスポーツ大会に参加



使用済み切手 1.32 kg

国 政 報 告

総決算

国民民主党 参議院議員 磯崎哲史

従来は「前年秋の臨時国会から、当年6月末頃までの通常国会までの国会での活動」をベースに国政報告をしてきましたが、今回は私の11年間の活動の一部をまとめてご紹介いたします。

○自動車税減税・自動車取得税廃止

- 初当選以降、自動車関係諸税について国会質問・討論を約20回実施。
- 2015年3月26日の財政金融委員会にて、麻生財務大臣から「自動車には税がかかりすぎている」との答弁を引き出す。
- 「自動車産業の未来を考える議員連盟」として、各所に地方財政を減少させない形での減税案（国税で補填）の説明に奔走。与党税制調査会が上記手法を実質採用する形で、消費税率8⇒10への増税が行われた2019年度税制改正にて、自動車税の減税と自動車取得税の廃止を実現。



○高速道路暫定二車線ワイヤーロープ

- 2016年、死亡事故割合が高い高速道路の暫定二車線道路における安全対策を至急進めるために、従来のラバーボールに代わる対策を講じるよう主張。
- 2017年度より、本格的に中央分離帯に「ワイヤーロープ」の設置開始。2023年12月現在で延べ約1,524kmのワイヤーロープを設置し、2016年度の対向車線飛び出し事故194件が、2017年度には対向車線飛び出し事故1件に激減。以降死亡・負傷事故は軒並み0件で推移。



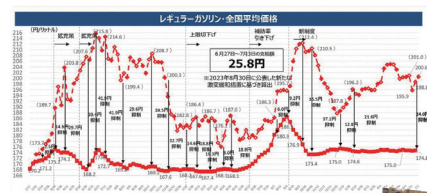
↑ラバーボールワイヤーロープ↓



○ガソリン代等燃油価格引き下げ

- 燃油価格が急騰する2022年春、政府の2022年度予算案への賛成（磯崎自身も参議院本会議で賛成討論）と引き換え（野党としては異例）にトリガー条項凍結解除に向けて自公と協議。

- トリガー条項凍結解除は実現しなかったものの、ガソリン、軽油、灯油、重油について、補助金により最大35円/ℓの価格抑制を実現。



- 2024年4月に一連の補助金政策が終了見込みとなる中、改めてトリガー条項凍結解除に向けた自公との協議を開始。3党の実務者協議に党を代表して臨んだが、総理および自公が及び腰となり協議を中止。5月以降も補助金は継続された。

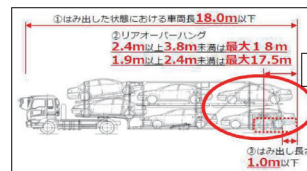


○サポカー補助金・サポカー限定免許の創設

- 「自動車産業の未来を考える議員連盟」でサポカー補助金とサポカー限定免許の創設を含めた「自動車政策パッケージ法案」を策定し、2019年6月に提出。
- 2019年度の補正予算案に、高齢運転者へのサポカー補助金予算が計上されることとなった。また、2020年の道路交通法改正により、2022年5月からサポカー限定免許が創設、施行開始となった。

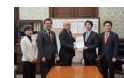
○キャリアカー・リアオーバーハング

- 自動車総連や陸送協会と連携し、国土交通省に制度改正を働きかけたことで、2019年1月より、自動車運搬用車両（キャリアカー）にて後方へ1m（積載する自動車を含む車両の長さで最大18m）まではみ出して運搬可能に。
- 規制緩和により、これまで一度に4台の乗用車しか運搬できなかったものが最大6台まで同時に運搬できるようになるなどして、輸送効率アップ、労働時間削減に寄与することとなった。



○自賠責保険料の繰り戻し

- 1994・1995年に自動車安全特別会計から一般会計に1兆1,200億円繰り入れた（貸し出された）自賠責保険料の返還が滞っていた問題。
- 早期繰り戻しを繰り返し訴えた結果、2018年度から15年ぶりに繰り戻しが再開。ただし、毎年わずか数十億円の返済に留まり、2023年度末見込みで5,880億円が残っている。
- 2023年には、国民民主党として残額分を10年以内に繰り戻す（返済する）ことと、そのための工程表をつくることを求める「自賠責保険料早期繰戻し法案」を浜口誠参議院議員らと提出。



○CEV 補助金予算増額

- 2022年度および2023年度途中で枯渇しかけたCEV（クリーンエネルギー自動車）補助金予算について、参議院経済産業委員会が予算の増額と、ユーザーへの補助金が途絶えることがないように、切れ目のない措置を要求。
- 2022年度補正予算で当初予算の1.5倍以上となる700億円、2023年度補正予算で当初予算の約6.5倍の1,291億円の増額を実現。

○走行距離課税案に断固反対

- 燃料を必要としない電気自動車等の普及により、ガソリン・軽油等燃料税の減収が見込まれる中、走行距離に応じ課税する案が、2022年秋の政府答弁で出てきたことで大きな話題となった問題。
- 同年末の予算委員会や本会議で、私は、①同課税案は車が生活必需品である地方の生活を圧迫する、②長距離トラック等物流業界に痛手となり、経済活動に悪影響を与える、③政府が掲げるカーボンニュートラルに逆行する、等々の主張で断固反対を主張。結果、2025年末まで結論は先送りとなった。



<2013年8月～2024年6月>

質問・討論 総回数：159回

総時間：59h 38m



是非、動画もご覧ください！

いそぎ哲史
10年の成果を振り返る
活動動画超ダイジェスト

告 報 政 國

参議院議員 **浜口 誠** の主な活動

日頃から、仲間の議員として、私、浜口誠を、力強くご支援いただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

自民党の裏金問題を踏まえ、政治資金規正法の改正が行われましたが、全くの「ザル法」であり、国民の政治不信を払拭するには程遠い法改正となりました。自民党政治を変えないと日本は良くならない。今後の国政選挙において、国民の力で政治を変えていくことが、今こそ求められていると感じます。国民民主党は、政治改革を断行する先頭に立つ覚悟で活動していきます。

今年の通常国会では、カーボンニュートラルの推進に向け、次世代のエネルギーである水素について、幅広い分野での利活用やコスト低減を進めていたための水素社会推進法が成立しました。また、仮免許取得年齢の引下げ(18歳→17歳6ヶ月)、車庫証明ステッカーの廃止の法改正も行われました。自動車ユーザーの声が政治に届き、制度見直しにつながった事例です。これからも、自動車産業や働く方、自動車ユーザーの声を、政治に届けて全力で取り組んでいきます。

目で見る直近の活動記録



参议院予算委员会質疑



参议院国土交通委员会质疑



参议院決算委員会質疑



参议院総務委員会質疑



CND政策推進セミナー



トヨタ北海道国政研修会



トヨタ車体労組国政研修会



デンソー労組国政研修会



役員室長として、毎週定例の記者会見に出席



自動車盗難防止厳罰化等
2法案を参議院に提出



国民民主党を代表して
NHK日曜討論に出演



自動車産業の未来を考える会
議員連盟でJERA碧南火力
発電所視察

MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins or other markings on the paper.

5. 活動日誌（2023年8月-2024年7月）

8月 August

- 1日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(杉田) 佐藤
- 2～3日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 7日 CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・渡邊・廣中
- 21日 全トヨタ労連 神奈川地方協議会 会議(藤沢) 佐藤
- 24～25日 CND 中央執行委員会 会議(横浜) 佐藤
- 25～26日 CND 中間大会(横浜)
佐藤・鈴木・八木・廣中・石川・廣瀬・水越
- 28～29日 CND 南関東書記長会議(千葉) 廣中
- 29日 CND 京葉・神奈川地区別会議(千葉) 佐藤・鈴木・廣中
- 31日 三役会議

9月 September

- 1日 三役会議
- 5日 組合会計監査(組合事務所)
自動車総連 販売部門連絡会議(箱根) 佐藤・鈴木・廣中
- 7日 第56期運動方針執行委員合宿・第1回執行委員会(組合事務所)
- 8日 第56期運動方針評議委員合宿・第1回評議委員会(ビジョンセンター横浜)
- 14～15日 全トヨタ労連定期大会(名古屋) 佐藤
- 20～21日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 22日 CND 県別地区別議長会議(名古屋) 佐藤
- 27日 CND 県別地区別議長会議(横浜) 佐藤
CND 南関東書記長会議(横浜) 廣中
CND 南関東支部会議(横浜) 佐藤・鈴木・廣中
第1回副支部長会議(WEB) 佐藤・鈴木・廣中
- 30日 三役会議
- 30～1日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(横浜) 佐藤



8月 CND 第19回定期大会



9月 CND 支部会議

10月 October

- 5日 第2回執行委員会(組合事務所)
第2回評議委員会(WEB)
- 12日 第56期定期大会(紅葉坂ホール)
- 12～13日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 16日 三役会議
- 17日 CND 京葉・神奈川地区別会議(横浜) 佐藤・鈴木勝・廣中
- 19日 第3回執行委員会(組合事務所)
第3回評議委員会(エルプラザ)
- 26日 23秋の取り組み第1回団体交渉(本社)
- 26～27日 CND 中央執行委員会 会議(東京) 佐藤
- 30日 CND 南関東書記長会議(横浜) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(横浜) 佐藤・鈴木・廣中

11月 November

- 1日 CND 南関東支部労使懇談会(東京) 佐藤
- 7日 みかん狩り&BBQ(志村農園)
- 8日 全トヨタ労連 神奈川地方協議会 会議(WEB) 佐藤
- 13～14日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 14日 ソフトボール大会(平塚市大神グランド)
- 16日 第4回執行委員会(組合事務所)
第4回評議委員会(WEB)
- 17日 連合 神奈川定期大会(横浜) 佐藤
- 18日 自動車総連 神奈川地方協議会 みかん狩り(三浦) 佐藤
- 20日 CND 南関東書記長会議(東京) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(WEB) 佐藤・鈴木・廣中
- 20～22日 CND トップセミナー(東京) 佐藤
- 22日 自動車総連 ナイスハートふれあいのスポーツ広場(平塚) 鈴木・廣中
- 23日 三役会議
- 28日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 廣中
- 28～29日 全トヨタ労連 関東ブロック会議(群馬) 佐藤
- 30～1日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤



10月 第56期定期大会



11月 ナイスハートふれあいのスポーツ広場

12月 December

- 4日 CND 南関東全執行委員研修会(千葉) 全執行委員
- 7日 第5回執行委員会(組合事務所)
第5回評議委員会(WEB)
- 11日 23秋の取り組み第2回団体交渉(本社)
- 12～13日 CND 南関東支部会議(茨城) 佐藤・鈴木・廣中・植栗・梅本
- 14日 三役会議
- 19日 全トヨタ労連 神奈川地方協議会 会議(藤沢) 佐藤
- 20日 自動車総連 神奈川地方協議会販売部門連絡会議(横浜)
佐藤・鈴木・廣中
- 21～22日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 25日 CND 南関東書記長会議(横浜) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(横浜) 佐藤・鈴木・廣中
- 28～29日 デイズニーツアー開催

1月 January

- 8日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(杉田) 佐藤
- 10日 三役会議 春の取り組み
- 11日 第6回執行委員会(組合事務所)
第6回評議委員会(WEB)
- 12～13日 全トヨタ労連中央委員会 会議(神戸) 佐藤
- 16～17日 CND 中央執行委員会 会議(神戸) 佐藤
- 17～18日 CND 全国代表者会議(神戸) 佐藤・池田・西久保
- 19日 三役会議 春の取り組み
- 22日 CND 南関東書記長会議(横浜) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(横浜) 佐藤・鈴木・廣中
- 24日 愛知トヨタ労組 来組
- 26日 三役会議 春の取り組み
- 29日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 佐藤・鈴木・廣中



12月 CND 南関東全執行委員研修会



1月 CND 第41回全国代表者会議

活動日誌 (2023 年 8 月 -2024 年 7 月)

2月 February

- 1 日 24 春の取り組み執行委員合宿(組合事務所)
- 2 日 24 春の取り組み評議委員合宿(ビジョンセンター横浜)
- 7～8 日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 13 日 CND 南関東書記長会議(東京) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
- 16 日 CND 中央執行委員会 会議(WEB) 佐藤
- 22 日 三役会議 春取り申し入れ前
- 26 日 CND 南関東支部労使懇談会(東京) 佐藤
- 27 日 中央労働金庫 推進幹事会 会議(杉田) 佐藤
- 28 日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 佐藤・鈴木・廣中
- 29 日 24 春の取り組み第 1 回団体交渉(本社)
- 29～1 日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤

3月 March

- 4 日 CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(横浜) 佐藤
- 8 日 CND 中央執行委員会(WEB) 佐藤
- 14 日 南関東書記長会議(東京) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
CND 南関東支部臨時支部会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
- 21 日 臨時執行委員会(組合事務所)
- 26 日 CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
CND 中央執行委員会 会議(Zoom 開催) 佐藤
- 28 日 第 8 回執行委員会(組合事務所)
第 8 回評議委員会(WEB)
TMP 神奈川労働組合立ち上げに向けた訪問 佐藤



2月 春の取り組み評議委員合宿



3月 CND 京葉神奈川県別会議

4月 April

- 1 日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(杉田) 佐藤
- 2 日 ゆとり物語
- 3 日 CND 南関東書記長会議(東京) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
- 4 日 第 9 回執行委員会(組合事務所)
第 9 回評議委員会(エルプラザ)
- 5 日 24 春の取り組み第 2 回団体交渉(本社)
CND 中央執行委員会 会議(WEB) 佐藤
- 9 日 全トヨタ労連 神奈川地方協議会 会議(藤沢) 佐藤・鈴木
- 10 日 CND パワーアップセミナー 池田・西久保・廣中
- 15～16 日 新入組員研修会(WEB)
- 18 日 第 2 回副支部長会議(WEB)
- 22 日 CND 南関東書記長会議(東京) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
- 26 日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 鈴木
- 27 日 連合神奈川メーデー(横浜) 佐藤・鈴木・廣中

5月 May

- 7 日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(杉田) 佐藤
- 9 日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 佐藤・鈴木・廣中
- 14～15 日 CND 本部体験セミナー(名古屋) 廣中・吉田
- 16 日 第 10 回執行委員会(組合事務所)
第 10 回評議委員会(WEB)
トヨタモビリティ東京労働組合執行委員会・地区協議会傍聴(東京)
廣中・水越
- 19～24 日 CND 海外スタディ(シンガポール) 佐藤
- 28～30 日 CND 中央執行委員会 総括合宿(名古屋) 佐藤
- 31 日 労働審判員(横浜地裁) 佐藤



4月 第 9 回評議委員会



5月 本部体験セミナー

6月 June

- 3 日 CND 南関東書記長会議(千葉) 廣中
CND 京葉・神奈川地区別会議(千葉) 佐藤・鈴木・廣中
- 4 日 自動車総連 神奈川地方協議会 副議長会議(杉田) 佐藤
- 9～10 日 KT グループ労働組合執行委員合宿参加(三浦) 廣中
- 10～11 日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 12 日 総括会議(組合事務所)
佐藤・鈴木・八木・池田・西久保・宮川・三枝
- 12～13 日 全トヨタ労連 関東ブロック会議(WEB) 佐藤
- 17 日 CND 京葉・神奈川地区別会議(千葉) 佐藤・鈴木・廣中
- 18～19 日 執行委員総括合宿・福岡トヨペット労働組合訪問(福岡)
- 20 日 第 11 回執行委員会(組合事務所)
第 11 回評議委員会(エルプラザ)
- 25 日 自動車総連 販売部門連絡会議(杉田) 佐藤・鈴木・廣中
- 26 日 日本生産性本部トップマネジメントクラブ(横浜) 廣中
- 26～27 日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤

7月 July

- 2 日 執行委員総括方針合宿(組合事務所)
- 4 日 組合会計仮監査(組合事務所)
- 5 日 連合神奈川 定期大会(横浜)
- 8 日 トヨタモビリティサービス労働組合執行委員会・
新入組員研修会傍聴(東京) 廣中
- 9 日 FP セミナー「確定拠出年金制度」(WEB)
- 10 日 労働審判員(横浜地裁) 佐藤
- 11 日 CND 南関東書記長会議(小田原) 廣中
- 11～12 日 CND 南関東支部会議(小田原) 佐藤・鈴木・三枝・西久保・廣中
- 16～17 日 CND フレッシュヤーズセミナー(東京) 廣瀬・吉田・水越・植栗
- 17～18 日 執行委員方針合宿(組合事務所)
- 18 日 第 12 回執行委員会(組合事務所)TM 東京・KT グループ・千葉トヨタ
- 21 日 第 12 回 評議委員会(エルプラザ) 千葉トヨタ労組 会議傍聴・参加
- 23～24 日 CND 中央執行委員会 会議(名古屋) 佐藤
- 24～25 日 CND 県別議長会議(名古屋) 佐藤
- 29 日 CND 京葉・神奈川地区別会議(東京) 佐藤・鈴木・廣中
- 30 日 全トヨタ労連 神奈川地方協議会 会議(藤沢) 佐藤



6月 福岡トヨペット労組と意見交換会



7月 CND フレッシュヤーズセミナー

報告承認事項

第56期 会計報告

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

総合貸借対照表 2024 年 8 月 31 日現在

(単位:円)			
資 産 の 部		負 債 の 部 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	840,209,371	流動負債	146,712
現金預金	840,209,371	預り金	146,712
固定資産	11,422,535		
有形固定資産			
建物	458,846	基金	851,485,194
土地	276,589	固定資産基金	11,422,535
		次期繰越金	840,062,659
その他の固定資産			
電話加入権	247,100		
出資金	10,340,000		
供託保証金	100,000		
合計	851,631,906	合計	851,631,906

一般会計収支計算書 2023 年 9 月 1 日～2024 年 8 月 31 日

(単位:円)					
収 入					
科 目	補 助 科 目	予 算	実 績	充 足 率	内 容
経 常 収 入	組 合 費	263,976,000	268,903,030	101.9%	組合費
	還 付 金	13,000,000	14,328,918	110.2%	専従組合還付金、会議体旅費、日当、組織強化資金
	受 取 利 息	800,000	843,543	105.4%	受取利息、出資配当金
臨 時 収 入	雑 収 入	700,000	792,407	113.2%	会社補助金、寄付金、雑収入、ゆうゆう事務手数料
繰 越 金	前 期 繰 越 金	71,698,052	71,698,052	100.0%	前期繰越金
	合 計	350,174,052	356,565,950	101.8%	
支 出					
科 目	補 助 科 目	予 算	実 績	執 行 率	内 容
本 部 費	人 件 費	65,000,000	48,490,539	74.6%	本部役員・書記給料・パート給料、社会保険等福利費
	事 務 所 費	3,500,000	3,110,374	88.9%	組合事務所使用料他
	通 信 費	2,000,000	1,796,659	89.8%	電話、電報、ファックス、郵送料、運送料
	事務機器用品費	5,000,000	2,962,712	59.3%	OA機器リース料、事務用品、消耗費、紙、印刷インク、トナー
	什 器 備 品 費	500,000	96,352	19.3%	資産としない物品の購入及び、1件20万円以下の物品購入
	図 書 費	500,000	159,939	32.0%	新聞、書籍、雑誌
	会 計 監 査 費	600,000	589,300	98.2%	外部監査の費用
	雑 費	1,000,000	480,198	48.0%	事務センター手数料・振込手数料、その他
	計	78,100,000	57,686,073	73.9%	
	全トヨタ取寄運金費	64,000,000	58,064,525	90.7%	上部団体会議費
上部団体会議費	計	64,000,000	58,064,525	90.7%	
会 議 費	定 期 大 会 費	5,000,000	3,459,405	69.2%	大会運営費(会場費、議案書、資料、記念品)
	評 議 委 員 会 費	4,500,000	483,017	10.7%	評議委員会運営費(会場費、食事、資料)
	執 行 委 員 会 費	2,000,000	710,991	35.5%	執行委員会運営費(会場費、食事、資料)
	諸 会 議 費	2,000,000	424,322	21.2%	労使懇談会、副支部長・書記長会議等組合内会議の運営費
	外部会議参加費	2,000,000	597,969	29.9%	上部団体・CNDなど外部主催の会議参加費
	計	15,500,000	5,675,704	36.6%	
事 業 費	役 員 活 動 費	50,000,000	35,373,500	70.7%	役員活動費、休日手当
	組 織 活 動 費	2,500,000	649,459	26.0%	職場オルグ、情報収集、苦情処理、他労組研修
	教育研修活動費	5,500,000	3,499,703	63.6%	教育・研修資料、海外研修、講師講演料、役員セミナー・合宿、外部教育研修参加費、ライフプランセミナー
	広 報 活 動 費	6,500,000	4,964,094	76.4%	しぐなる・労組ニュース発行、取材、写真
	文 体 活 動 費	12,000,000	8,117,595	67.6%	文化活動、体育活動、レクリエーション、そよ風の森活動費
	専 門 部 活 動 費	1,000,000	118,684	11.9%	各専門部、特別委員会活動費
	協 議 費	1,000,000	417,717	41.8%	外部団体・他労組との協議費
	渉 外 費	2,000,000	380,048	19.0%	外部との運搬費、組合外慶弔費
	車 両 維 持 費	1,200,000	934,154	77.8%	リース料、保険料、ガソリン代
	支 部 活 動 費	10,500,000	8,168,702	77.8%	支部活動交付金
	計	92,200,000	62,623,656	67.9%	
旅費交通費	旅 費 交 通 費	8,500,000	4,961,707	58.4%	定期大会・評議委員会・執行委員会等交通費、CND等上部団体出張旅費交通費日当
	計	8,500,000	4,961,707	58.4%	
予 備 費	予 備 費	2,000,000	0	0.0%	臨時支出に関する費用（スマイルリング活動カンパ）
	計	2,000,000	0	0.0%	
特 別 会 計	組合資金会計繰入金	0	0	-	
	救済資金会計繰入金	1,000,000	1,000,000	100.0%	
	共済制度会計繰入金	20,000,000	20,000,000	100.0%	
	周年記念事業基金会計・繰入金	2,000,000	2,000,000	100.0%	
	計	23,000,000	23,000,000	100.0%	
小 計		283,300,000	212,011,665	74.8%	
繰 越 金	次 期 繰 越 金	66,874,052	144,554,285	216.2%	利益剰余金計
	合 計	350,174,052	356,565,950	101.8%	

一般会計貸借対照表 2024年8月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	144,694,222	流動負債	139,937
現金預金	144,694,222	預り金	139,937
固定資産	10,687,100	基金	155,241,385
その他の固定資産		固定資産基金	10,687,100
電話加入権	247,100	次期繰越金	144,554,285
出資金	10,340,000		
供託保証金	100,000		
合 計	155,381,322	合 計	155,381,322

特別会計収支計算書 2023年9月1日～2024年8月31日

(1) 組合資金会計

収 入				
科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
一般会計受入金	0	0	-	
前期繰越金	500,000,000	500,000,000	100.0	
合 計	500,000,000	500,000,000	100.0	

支 出				
科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
一般会計繰入金	0	0	-	
次期繰越金	500,000,000	500,000,000	100.0	
合 計	500,000,000	500,000,000	100.0	

(2) 救済資金会計

収 入				
科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
一般会計受入金	1,000,000	1,000,000	100.0	
利息収入	2,000	2,517	125.9	
傷害保険戻入金	445,560	445,560	100.0	
前期繰越金	115,573,890	115,573,890	100.0	
合 計	117,021,450	117,021,967	100.0	

支 出				
科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
傷害保険料	2,400,000	1,354,417	56.4	
雑費	600	550	91.7	
次期繰越金	114,620,850	115,667,000	100.9	
合 計	117,021,450	117,021,967	100.0	

(3) 共済制度会計

収 入				
科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
一般会計受入金	20,000,000	20,000,000	100.0	
利息収入	700	2,212	316.0	
ヴィラ利用収入	0	0	-	
貸出用具利用収入	0	0	-	
事務代行手数料収入	1,200,000	1,193,150	99.4	カルガモ共済事務手数料
かるがも返戻金収入	873,577	873,577	100.0	カルガモベース共済分
前期繰越金	50,020,160	50,020,160	100.0	
合 計	72,094,437	72,089,099	100.0	

特別会計収支計算書 2023 年 9 月 1 日～ 2024 年 8 月 31 日

支 出 (単位:円)

科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
慶 弔 見 舞 金	7,200,000	7,748,276	107.6	
メンバースクラブ管理費	2,300,000	2,217,600	96.4	
ベ ー ス 共 済 掛 金	2,000,000	1,664,317	83.2	カルガモベース共済・健康づくりサポート
雑 費	100,000	70,090	70.1	
貸 出 用 具 購 入 費	150,000	132,714	88.5	
退 職 者 慰 労 金	1,300,000	857,120	65.9	
文 化 芸 術 鑑 賞 費	1,000,000	182,300	18.2	
次 期 繰 越 金	58,044,437	59,216,682	102.0	
合 計	72,094,437	72,089,099	100.0	

(4) 周年記念事業基金会計

収 入 (単位:円)

科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
一 般 会 計 受 入 金	2,000,000	2,000,000	100.0	
利 息 収 入	300	611	203.7	
前 期 繰 越 金	18,624,081	18,624,081	100.0	
合 計	20,624,381	20,624,692	100.0	

支 出 (単位:円)

科 目	予 算	実 績	率(%)	内 容
次 期 繰 越 金	20,624,381	20,624,692	100.0	
合 計	20,624,381	20,624,692	100.0	

特別会計貸借対照表 2024 年 8 月 31 日現在

(1) 組合資金会計 (単位:円)

資 産 の 部		基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普 通 預 金	500,000,000	次 期 繰 越 金	500,000,000
合 計	500,000,000	合 計	500,000,000

(2) 救済資金会計 (単位:円)

資 産 の 部		基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普 通 預 金	2,124,626	次 期 繰 越 金	115,667,000
定 期 預 金	113,542,374		
合 計	115,667,000	合 計	115,667,000

(3) 共済制度会計 (単位:円)

資 産 の 部		基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	513,400	預り金	6775
普 通 預 金	18,708,706	固定資産基金	735,435
定 期 預 金	40,001,351	次 期 繰 越 金	59,216,682
建 物	458,846		
土 地	276,589		
合 計	59,958,892	合 計	59,958,892

(4) 周年記念事業基金会計 (単位:円)

資 産 の 部		基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普 通 預 金	3,624,012	次 期 繰 越 金	20,624,692
定 期 預 金	17,000,680		
合 計	20,624,692	合 計	20,624,692

総合財産目録 2024年8月31日現在

(単位:円)		
科 目	摘 要	金 額
一 般 会 計	現 金	306,845
	普 通 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	118,175,695
	定 期 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	26,211,682
	電 話 加 入 権	247,100
	出 資 金(中央労働金庫 杉田支店)	10,340,000
	供 託 保 証 金(ワークピア横浜)	100,000
	計	155,381,322
特別会計 組合資金会計	普 通 預 金(三井住友信託銀行 横浜駅西口支店)	200,000,000
	普 通 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	300,000,000
	計	500,000,000
特別会計 救済資金会計	普 通 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	2,124,626
	定 期 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	113,542,374
	計	115,667,000
特別会計 共済制度会計	現 金	513,400
	普 通 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	18,708,706
	定 期 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	40,001,351
	土地(長野県上水内郡信濃町大字富濃字大平3960-14外)	276,589
	建物(長野県上水内郡信濃町大字富濃字大平3960-14外)	218,336
	建物(静岡県引佐郡三ヶ日町佐久米字赤持田1038-10)	240,510
	計	59,958,892
特別会計 周年記念事業基金会計	普 通 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	3,624,012
	定 期 預 金(中央労働金庫 杉田支店)	17,000,680
	計	20,624,692
合 計		851,631,906

<注記>

1.計算書類作成の基礎

計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法会計基準に準拠して作成されている。

2.重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却について

有形固定資産については、定率法による減価償却を実施している。

(2)今年度における減価償却累計額は5,264,565円である。

独立監査人の監査報告書

2024年9月11日

ウエインズトヨタ神奈川労働組合
執行委員長 佐藤 浩人 殿

やまなみ監査法人

東京都台東区

指 定 社 員 公認会計士
業 務 執 行 社 員

横山 良和

監査意見

当監査法人は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、ウエインズトヨタ神奈川労働組合の第56期（2023年9月1日から2024年8月31日まで）の一般会計及び特別会計（組合資金会計、救済資金会計、共済制度会計、周年記念事業基金会計）に関する計算書類、すなわち、収支計算書、貸借対照表、計算書類の注記及び総合財産目録について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合法会計基準に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項-計算書類作成の基礎

注記1.に記載されているとおり、計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法会計基準に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の記載内容

その他の記載内容は、定期大会議案書に含まれる情報のうち、計算書類及びその監査報告書以外の情報である。代表者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

独立監査人の監査報告書

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組会计基準に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が労働組会计基準に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

組合と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

ウエイズトヨタ神奈川労働組合 第56期（2023年9月1日～2024年8月31日）の会計決算について会計規定に基づき会計伝票、会計諸資料を監査した結果適正なることを認めます。

2024年9月6日

ウエイズトヨタ神奈川労働組合

会計監査 小玉 麻衣



会計監査 加藤 果林



以上

MEMO

第57期 労働組合組織

進もう！共に未来へ 私たちの大きな力で

Change the Future

執行部紹介 2024年9月現在

執行委員長  佐藤 浩人 労働組合専従	副執行委員長  鈴木 勝洋 労働組合専従	副執行委員長  三枝 良平 労働組合専従	副執行委員長  渡邊 慎介 労働組合専従 (CND 派遣)	副執行委員長  八木 大輔 相模原中央 サービス副店長	副執行委員長  池田 一樹 津久井 営業副店長	副執行委員長  西久保 新 平塚桜ヶ丘 営業副店長	書記長  廣中 聡 労働組合専従
執行委員  宮川 直季 湘南辻堂 営業副店長	執行委員  長谷 綾希子 港南カスタマーアテンダント	執行委員  石川 泰二 VS 瀬谷 UC 営業スタッフ	執行委員  山本 慎之介 レクサス東名川崎 セールスコンサルタント	執行委員  廣瀬 紀之 南 営業スタッフ	執行委員  吉田 智樹 港北エリア テクニカルコントローラー	執行委員  水越 涼太 厚木平成橋 エンジニアリーダー	執行委員  植栗 佑貴 あざみ野 営業スタッフ
会計監査委員  小玉 麻衣 レクサス営業推進部 事務	会計監査委員  加藤 果林 横浜みなとならい 営業スタッフ	ウエインストヨタ神奈川労働組合 組織図 <pre> graph TD A[定期大会] --> B[評議委員会] B --> C[支部委員会] C --> D[支部集会] A --> E[書記局] E --> F[執行委員会] F --- G[専門部] G --- H[広報部] G --- I[文化体育部] G --- J[法制教育部] G --- K[賃金対策部] G --- L[時間対策部] G --- M[組織部] G --- N[厚生部] G --- O[休部] </pre>					

支部役員名簿 2024 年 9 月現在

支 部	支部委員長	支部書記長	支部委員	出張所	副支部長
本 社		澁 谷 友香理	今 村 久美子 浜 本 翔 佐 藤 忠夫 亀 島 考道	――	――
本 牧 1	加 藤 一 宏	本 間 慈 二	――	――	――
本 牧 2	徳 田 良 一	加 藤 太 郎	――	――	――
狩 場	二 宮 敏 明	石 黒 由希子	三 枝 直 主 大 木 誠	W B S	船 山 浩 二
平 塚	土 崎 淳 介	星 野 颯	――	――	――
中津リセール事業室	前 出 豪	広 沢 祐 輔	――	――	――
横浜研修センター	浅 野 智 洋	下 地 正 樹	――	――	――
藤沢技術教育室	井 上 岳	曹 利	――	――	――
川 崎	植 村 建 也	江 寄 明 香	――	――	――
川 崎 日 進	渡 辺 嘉 信	杉 田 琴 音	――	――	――
鶴 見 中 央	加 藤 佳 貴	田 中 良 則	――	――	――
東 寺 尾	松 倉 駿 介	柴 崎 礼 子	――	――	――
東 神 奈 川	藤 原 将 人	土 居 弘 明	――	――	――
横浜みなとみらい	大久保 聡	佐 藤 伶 架	――	関 内 S C	佐 藤 淳 人
山 下 公 園	コ ライティ	滝 沢 純 一	――	――	――
保 土 ケ 谷	阿 部 訓 之	石 橋 和 馬	――	――	――
北 加 瀬	中 澤 秀 隆	齊 藤 さつき	――	――	――
加 瀬	國 井 稔	長谷川 龍 也	――	――	――
南 加 瀬	五十嵐 修	渡 辺 亮	――	――	――
丸 子	枡 澤 光 洋	大久保 佳 岳	――	――	――
中 原	竹 内 悠 将	関 谷 美 好	――	ダイハツ井田	伊 藤 一 真
溝 ノ 口	野 口 泰 伸	佐 藤 一 穂	――	WUC 溝 ノ 口	七 海 英 明
登 戸	五十嵐 晃 大	水 上 靖 規	――	――	――
多 摩	近江谷 友 明	安 藤 裕 康	――	――	――
東 名 川 崎	桐 山 雫	鈴 木 康 平	――	WUC 向 ケ 丘	川 村 秀 行
宮 前 水 沢	東 梅 笑 華	上 野 滉 司	――	――	――
トレッサ横浜	田 中 章 浩	木 下 茉 美	加 藤 孝 明 降 幡 祐 太	――	――
港 北	菅 原 颯 太	小 泉 千 乃	――	WUC 港北大倉山	関 根 俊 哉
片 倉	溝 江 祐 介	知 識 萌 伽	――	――	――
N T 東	大 橋 幸 平	児 玉 智 美	――	――	――
新 羽	中 山 翔 太	鶴 飼 拓 也	――	――	――
仲 町 台 駅 前	菅 野 祐 太	小 森 健 一	――	――	――
新 百 合 ケ 丘	村 田 季 也	高 橋 光 一	――	――	――
新 百 合 ケ 丘 西	小 菅 裕 太	町 田 裕 司	――	――	――
新 百 合 麻 生	千 田 博 貴	加 藤 友 也	――	――	――
あ ざ み 野	諸 我 翼	木 村 俊 介	――	――	――
セ ン タ ー 北	小 川 泰 則	小 泉 峻	――	――	――

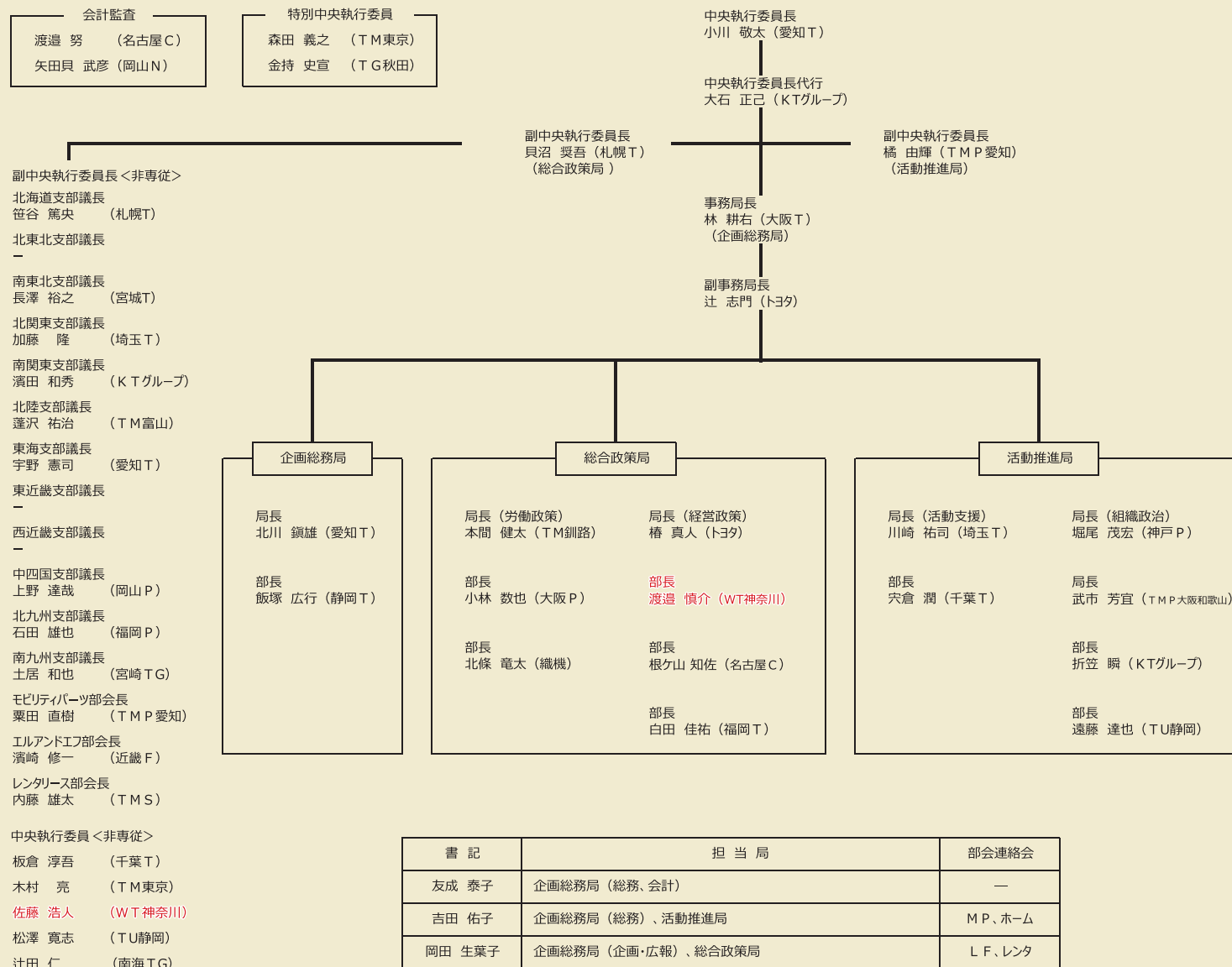
支 部	支部委員長	支部書記長	支部委員	出張所	副支部長
青 葉 荏 田	北 澤 武	権 藤 知 行	――	――	――
見 花 山	谷 嶋 誠	山 崎 真 一	――	THE CROWN 横浜都筑	加 藤 哲 士
青 葉 台	山 川 拓 海	齋 藤 美 優	――	――	――
青 葉 榎 が 丘	和 泉 卓 朗	伊 藤 優 介	――	――	――
狩場インター	石 原 敬 三	芹 澤 深 帆	――	W U C 横浜狩場	市 川 和 子
南	新 藤 和 樹	小 田 諒 一	――	――	――
港 南	正 實 慶 太	福 留 飛 香	――	WUC 港南日野インター	永 島 隆 太
港 南 中 央	杉 山 貴 史	座 間 利 生	――	――	――
金 沢	安 田 友 平	平 井 祐 一	――	W U C 金 沢	安 藤 遥
大 船	高 島 剛	境 野 瑠 奈	――	――	――
大 船 公 田	竹 中 一 哉	榎 本 悠 喜 子	――	――	――
東 戸 塚	前 田 泰 延	黒 川 春 花	――	――	――
戸塚秋葉立体	見 上 久 典	小 山 恵 衣	――	――	――
湘 南 台	平 山 拓 真	三 好 優 平	――	W U C 湘 南 台	福 田 裕 平
湘 南 台 中 央	飯 田 大 介	荻 原 夏 海	――	――	――
湘 南 台 南	菅 野 大 輔	朝 井 愛	――	――	――
秋 葉 台	仲 村 章	吉 澤 桂	――	――	――
泉 山 手 台	川 和 大 地	小清水 章 泰	――	TWS 上矢部センター	川 田 義 包
和 泉 中 央	岡 田 星 児	簗 島 乙 ゆ き	――	――	――
戸 塚 中 継	明 石 充 弘	小 出 良	――	――	――
戸 塚 原 宿	佐 藤 拓 海	小 林 修	――	――	――
さ が み 野	小 柴 陽 資	阿 部 基 次	――	――	――
綾 瀬 大 上	金 野 洋	吉 長 直 紀	――	――	――
綾瀬スマートインター	金 子 愛 理 紗	菅 原 昂 也	――	――	――
大 和 下 和 田	木 下 泰 宏	佐 々 木 一 樹	――	――	――
鎌 倉	木 下 慶 子	及 川 良 平	――	――	――
鎌 倉 手 広	水 谷 亮	大 澤 理	――	――	――
湘 南 辻 堂	近 藤 慎 吾	進 士 功 祐	――	――	――
藤 沢 辻 堂	関 高 次	坂 本 清 花	――	――	――
辻 堂 浜 見 山	番 澤 誠	井 出 和 成	――	――	――
茅ヶ崎中央	小 倉 丈	小 澤 勇 武	――	S-Factory shonan	松 尾 雄 仁
茅 ケ 崎	板 垣 航 海	野 村 昇 平	――	――	――
寒 川	永 瀧 史 朗	桑 田 大 地	――	――	――
田 浦	川 邊 和 俊	市 川 慎 吾	――	――	――
横 須 賀	鎗 田 友 幸	――	――	――	――
横須賀三春町	高 梨 誠	高 橋 美 保	――	――	――
横 須 賀 佐 原	水 野 結 太	本 多 敦 子	――	WUC 横須賀佐原インター	一 守 章 弘

支部役員名簿 2024 年 9 月現在

支 部	支部委員長	支部書記長	支部委員	出張所	副支部長
横 須 賀 西	岡 角 義 人	柳 町 広 志	――	――	――
武 山	山 下 聡	野 村 菜 月	――	――	――
逗 子 マ リ ン	金 児 佳 亮	立 川 直 人	――	――	――
池 辺	桜 田 博 幸	市 橋 順 子	――	――	――
中 山	佐 伯 知 之	板 津 孝 輔	――	――	――
十 日 市 場	宮 崎 駿	吉 田 輝 之	――	――	――
霧 が 丘	小 林 昌 宏	中 村 遥	――	――	――
旭 白 根	森 田 修 平	田 中 舞	――	――	――
鶴 ケ 峰	芹 澤 一 輝	後 藤 章 子	――	――	――
希 望 ケ 丘	長 田 翼	望 月 雄 太	――	――	――
旭 さ ち が 丘	和 田 卓 也	橋 本 菜 央	――	二 俣 川 S C	田 端 妙 樹
上 鶴 間	植 松 悟 志	松 岡 歩	――	――	――
大 和 鶴 間	前 田 賢 二	――	――	――	――
大 和	小 松 正 樹	松 田 沙 優	――	――	――
大 和 深 見	広 瀬 俊 一	後 藤 佳 大	――	――	――
ひまわり座間	小 俣 卓 也	高 橋 呂 宗	山 室 凜 妹 尾 千 穂	――	――
相 模 原 中 央	松 下 凌	川 島 麻 美	――	WUC相模原中央	渡 辺 珠 美
相 模 原 大 野 台	畠 山 輝 彦	石 川 純 平	――	WUC相 模 原	石 原 智 宏
淵 野 辺	井 上 亜 砂 美	西 尾 葵	――	――	――
橋 本	高 瀬 拓 哉	辻 本 翔	――	W U C 橋 本	村 上 寿 樹
1 2 9 橋 本	善 方 邦 幸	奈 良 拓 樹	――	――	――
橋 本 西	佐 々 木 俊 一	加 藤 文 久	――	――	――
相 模 原 星 が 丘	小 山 崇 史	石 黒 謙 人	――	――	――
二 本 松	八 木 直 人	柏 原 寛	――	――	――
城 山	田 中 光 樹	藤 島 直 樹	――	U-BASE 相 模	松 枝 祥 雄
津 久 井	澁 谷 俊 樹	井 上 靖 二	――	――	――
1 2 9 平 塚	水 口 将 人	横 山 京 平	――	WUC平塚 U-BASEプレミアム平塚	須 鎌 正 樹 佐 藤 貴 行
平 塚 四 之 宮	遠 藤 祐 治	秋 津 智 憲	――	WUC平塚四之宮	竹 村 信 雄
平 塚 銀 河 大 橋	對 馬 耕 平	高 野 雄 二	――	――	――
平 塚 花 水 橋	堀 秀 年	箱 石 恵 理 香	――	――	――
平 塚 桜 ケ 丘	藤 本 翔	高 橋 俊	整備エンジニア	――	――
二 宮	市 川 将 広	栗 林 里 帆	営業スタッフ	――	――
愛 川 桜 台	岩 澤 誠	島 崎 哲 男	営業スタッフ	――	――
厚 木 荻 野	千 葉 孝 宏	菊 地 邦 彦	――	――	――
厚 木 平 成 橋	渡 部 真 久 也	大 澤 涼 太	込 山 翼	――	――
厚 木 水 引	中 村 新 吾	多 田 未 緒	――	――	――
246 伊 勢 原	松 田 隼 人	伊 藤 誠 二	――	――	――

支 部	支部委員長	支部書記長	支部委員	出張所	副支部長
伊 勢 原	長谷川 聡	野 中 捺 妃	――	――	――
はだの桜みち	石 井 良 昌	井 上 颯 磨	――	――	――
秦 野	高 木 智 久	菊 池 瑠 美	大 野 和 也	――	――
大 井 松 田	熊 澤 貞 良	高 橋 忠 臣	――	WUC大井松田インター	大 曾 根 旭
上 大 井	神 谷 大 介	岡 部 俊 哉	――	――	――
小 田 原 255	瀬 戸 虎 太 朗	河 野 凧 紗	――	U-BASE 西瀬・アイコネクト	山 本 瑠 介
小 田 原 扇 町	山 口 拓 巳	石 原 祐 佳	――	――	――
小 田 原	清 水 宏 紀	山 口 七 海	――	WUC小田原巡礼街道	中 面 真 祈
小 田 原 酒 匂 橋	成 瀬 常 昭	阿 部 友 香	――	WUC小田原酒匂橋	古 家 伸 朗
磯 子	坂 倉 朝 喜	パウデル サンディブ	――	WUC根岸 レクサスCPO横浜根岸	本 島 祥 雅 森 勝 英
ワークピット横浜	勝 俣 沙 那 恵	宮 本 道 昭	――	――	――
鶴 中 S C	大 塚 準 也	青 木 宗 一 郎	――	――	――
高 津 S C	中 村 翔	青 木 洋 介	――	――	――
茅 ケ 崎 S C	細 澤 文 敬	多 々 良 悠 太	原 直 輝	――	――
秦 野 S C	藤 田 涼	刈 谷 慎 平	――	――	――
横 浜 S C	高 山 宏 栄	緒 方 功 平	――	――	――
中 山 S C	赤 松 岳	福 原 大 貴	――	――	――
中 津 S C	飯 島 洋 介	高 野 政 徳	――	――	――
V S 都 筑 中 川	井 上 寛 大	清 野 敬	――	――	――
V S 横 浜 町 田 インター	露 木 暁 広	岩 井 幸 子	――	――	――
V S 瀬 谷	田 中 忠 大	――	――	――	――
V S 淵 野 辺	剣 持 雅 信	小 林 真 澄	――	――	――
V S 座 間 相 武 台	寺 野 篤	――	――	――	――
U-BASE 湘 南	千 葉 裕 貴	渡 部 年 彦	――	――	――
V S 湘 南 六 会	神 崎 貴 広	小 野 芳 幸	――	――	――
V S ライフタウン藤沢	宮 田 靖 之	菅 谷 亮 介	――	――	――
レクサスセンター北	後 藤 吉 猛	菅 野 裕 一	――	――	――
レクサス港南台	海 老 塚 勇 人	岡 本 莉 央	――	――	――
レクサス山下公園	小 澤 省 吾	中 沢 勇 一	――	――	――
レクサス東名川崎	山 浦 雅 史	樽 林 優 衣	――	――	――
レクサス武蔵小杉	青 山 了	土 屋 達 彦	――	――	――
レクサス横浜戸塚	沼 田 美 咲	千 葉 健 太 郎	――	――	――
レクサス平塚	渡 辺 浩 一	小 清 水 和 弘	――	――	――
WEINS PARK 海老名	春 名 由 梨	有 村 麻 妃	相 馬 二 貴 吉 岡 優 希	――	――
U-BASE 海 老 名	羽 賀 雄 治	山 本 貴 志	――	――	――

第19期 CND 本部組織図



自動車総連派遣役員		
中央執行委員（非専従）	小川 敬太	
特別中央執行委員（非専従）	森田 義之	
中央執行委員（専 従）	金持 史宣	
全トヨタ労連派遣役員		
副会長（非専従）	小川 敬太	
副事務局長（非専従）	林 耕右	
中央執行委員（非専従）	大石 正己	
中央執行委員（非専従）	森田 義之	
中央執行委員（非専従）	金持 史宣	
会計監査（非専従）	宇野 憲司	

支部	支部担当	
	窓口	三役
北海道	白田	辻
北東北	青森	椿
	秋田	橋
	岩手	
南東北	宮城・山形	本間
	福島	小林
		橋
北関東	北川	林
南関東	北條	貝沼
北陸	堀尾	林
東海	武市	辻
東近畿	折笠	大石
西近畿	阪奈和	飯塚
	兵庫	
	川崎	大石
中四国	遠藤	貝沼
北九州	渡邊	貝沼
南九州	穴倉	橋

業種別	担当	三役
モビリティパーツ部会	武市	橋
エルアンドエフ部会	北條	大石
レンタリース部会	根ヶ山	大石
ホーム連絡会	川崎	貝沼

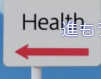
書 記	担 当 局	部会連絡会
友成 泰子	企画総務局（総務、会計）	—
吉田 佑子	企画総務局（総務）、活動推進局	M P、ホーム
岡田 生葉子	企画総務局（企画・広報）、総合政策局	L F、レンタ

ホームページ、組合事務所紹介





Family



Health



Work

進もう！ともに未来へ 私たちの大きな力で
 ～change the future～



各種申請

申請はここから慶弔見舞金申請は共済制度から



共済制度

組合員だから利用できる制度です。



レジャー

宿泊施設やお得な特典などを紹介しています。

Recent post



前 2024年4月6日

Union News

’24 春の取り組み 妥結

2024年4月5日（金） 本社 3Fで第2回団体交渉が行われました。宮原社長からは、組合員の皆さんの日頃の頑張りに、感謝の言葉とともに 労使が一体となり、働き甲斐のあるより良い会社にしていきたいとの思いが込められた回答 [...]



前 2024年2月29日

Union News

’24 春の取り組み 要求書提出

2月29日（木）8：45～ 本社 3F会議室にて ’24 春の取り組み団体交渉にて、組合から要求書を提出しました。宮原会長・宮原社長・印出副社長はじめ全役員の皆様が会議室・WEBに分かれ出席 また今回も全部長級の皆様もW [...]



前 2023年12月14日

Union News

’23秋の取り組み 回答書（写）

組合ホームページ

組合のいろいろな情報や申請などを掲載しています。

- 組合について
- 各種申請
- 共済制度
- レジャー
- 組合スケジュール
- 機関誌しぐなる
- お知らせ
- お問い合わせ



<https://yp-union.com/>

※ユーザー名とパスワードは社員コード（先頭“0”の入力なし）

組合公式 LINE アカウント

うれしい情報を LINE でお届けします!!

友だち
募集中



© LY Corporation



@778blhtr

組合公式アカウントです。ぜひ、お友達登録をお願いします。

ウエインズトヨタ神奈川労働組合



住所 〒220-0022 横浜市西区花咲町 7-150 ウエインズ&イッセイ横浜ビル 10F

TEL 045-314-1622

FAX 045-314-1625

E-mail roudoukumiai@union.weins-toyota.jp

イコー

クミアイ



0120-150-931

困ったことがあったら「なんでも相談窓口」までお気軽にご連絡ください!



【第 57 期 定期大会議案書】

発行：令和 6 年 9 月 発行者：ウエインズトヨタ神奈川労働組合 住所：〒220-0022 横浜市西区花咲町 7 丁目 150 番地 ウエインズ&イッセイ横浜ビル 10 階 TEL：045(314)1622 FAX：045(314)1625
E-mail：roudoukumiai@union.weins-toyota.jp URL：https://yp-union.com 発行人：佐藤 浩人 編集人：鈴木 勝洋 印刷：株式会社ジー・ナビゲーション